

水産加工業における人手不足に係る
アンケート調査結果

平成28年3月10日

宮城県気仙沼地方振興事務所

水産加工業における人手不足に係るアンケート調査実施要領

平成 27 年 12 月
宮城県気仙沼地方振興事務所

1 実施目的

気仙沼地方は、震災により人口減少が加速したことや、事業所を再建し従業員を募集する企業が増えてきたことなどにより、有効求人倍率が高く、特に水産加工業を含む「製品製造・加工処理業」は2.84倍となるなど、従業員確保が難しくなっている。

このため、ハローワーク気仙沼及び管内高校と連携し、水産加工業者に対しては従業員の充足状況や求人予定、一般求職者及び高校卒業予定者に対しては希望する職種、勤務時間などについてアンケート調査を行い、今後の人材確保対策などを検討する。

2 調査対象

- (1) 求人側 管内の水産加工業者
(2) 求職側 管内の一般求職者 及び 高校卒業予定者

3 実施方法

	求人側	求職側	
	水産加工業者	一般求職者	高校卒業予定者
調査月日	平成 27 年 12 月	平成 27 年 12 月	平成 27 年 12 月
調査方法	<ul style="list-style-type: none">当事務所から調査票を直接郵送する。回答済みの調査票は返信用封筒により返送願う。	<ul style="list-style-type: none">ハローワーク気仙沼の協力を得て、同所を訪れた一般求職者への調査票の配布と回収を依頼する。回収済みの調査票は後日、当事務所から同所に赴き、受領する。	<ul style="list-style-type: none">高校の就職担当教諭の協力を得て、生徒への調査票の配布と回収を依頼する。回収済みの調査票は後日、当事務所から高校に赴き、受領する。
調査対象者数	気仙沼市内 94 社 南三陸町内 43 社	ハローワーク来所者 70 人程度（見込み）	気仙沼向洋高校 3年生 120人 本吉響高校 3年生 97人 志津川高校 3年生 85人 のうち、就職希望者
調査票	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり

4 調査結果

本件アンケート調査の結果については、今年度内に取りまとめ、公表する。

目 次

I 水産加工業者 . . . 1ページ

- 1 水産加工業の震災後の現状
 - (1) 震災前後の売上げ(年商)の状況
 - (2) 売上げが震災前以下となっている理由 . . . 2ページ
 - (3) 震災前後の従業員数の増減状況
 - (4) 震災前後の生産能力の増減状況
 - (5) 現在の生産能力における稼働率 . . . 3ページ
- 2 従業員の状況
 - (1) 過不足状況(全体) . . . 4ページ
 - (2) 過不足状況(現在の従業員数別)
 - (3) 雇用形態別(社員、パート、外国人別)の不足の状況 . . . 5ページ
 - (4) 震災後の過不足状況と売上げ状況
 - (5) 企業が挙げる不足の原因 . . . 6ページ
 - (6) 企業が取り組みたいと考えている対策
- 3 まとめ

II 一般求職者 . . . 7ページ

- 1 水産加工業への就職希望の有無
 - (1) 回答者全体の希望の有無
 - (2) 年齢別の希望の有無
 - (3) 男女別の希望の有無 . . . 8ページ
- 2 水産加工業での就労体験の有無と水産加工業への就職希望の有無
- 3 水産加工業を希望する人の状況 . . . 9ページ
 - (1) 希望職種
 - ① 回答者全体の希望職種
 - ② 年齢別の希望職種 . . . 10ページ
 - ③ 男女別の希望職種
 - (2) 雇用形態
 - (3) 賃金
- 4 水産加工業を希望しない人の状況 . . . 11ページ
 - (1) 希望しない理由 . . .
 - ① 回答者全体の希望しない理由
 - ② 経験の有無別の希望しない理由
 - ③ 年齢別の希望しない理由 . . . 12ページ
 - ④ 男女別の希望しない理由 . . . 14ページ
 - (2) 労働条件等による応募の有無 . . . 15ページ
 - ① 回答者全体の応募の有無
 - ② 年齢別の応募の有無
 - ③ 男女別の応募の有無 . . . 16ページ
 - (3) 応募する場合の労働条件等
 - ① 回答者全体の労働条件等
 - ② 年齢別の労働条件等 . . . 17ページ
 - ③ 男女別の労働条件等 . . . 18ページ
- 5 まとめ

III 高校生 . . . 19ページ

- 1 就職希望地
 - (1) 全体
 - (2) 男女別
- 2 地元を希望しない理由 . . . 20ページ
- 3 希望(内定)職種
 - (1) 男女別の希望(内定)職種
 - (2) 希望地別の希望(内定)職種 . . . 21ページ
 - (3) 水産加工会社の見学の有無別の希望職種
- 4 水産加工業の希望(内定)状況 . . . 22ページ
 - (1) 男女別の希望(内定)状況
 - (2) 希望地別の希望(内定)状況
 - (3) 見学の有無別の希望(内定)状況
- 5 就職を決める際に重視する項目 . . . 23ページ
の重視事項
 - (1) 全体の重視事項
 - (2) 男女別の重視事項
 - (3) 水産加工希望者の重視事項 . . . 24ページ
- 6 水産加工のイメージ
 - (1) 回答者全体のイメージ
 - (2) 男女別のイメージ . . . 25ページ
 - (3) 見学有無別のイメージ
 - (4) 水産加工希望の有無別のイメージ . . . 26ページ
- 7 まとめ

水産加工業における人手不足に係るアンケート調査結果

管内の水産加工業においては、震災からの復旧・復興が進む中で、様々な課題が生じているが、中でも人手不足が深刻となっていることから、人材確保を中心とした現状を把握し、今後の対応の参考とするため、平成27年12月に管内の水産加工業者及び一般求職者、高校生にアンケート調査を行った。調査結果の概要は以下のとおり。

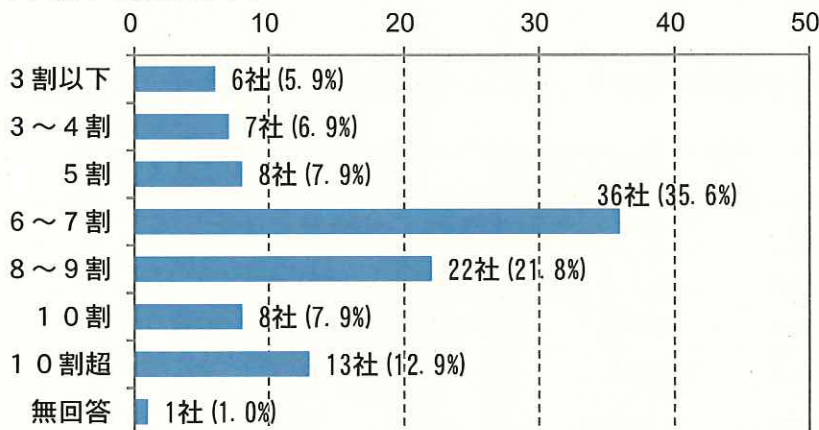
1 水産加工業者

人手不足や売上げの現状を把握するため、平成27年12月2日から同月28日の間に気仙沼市及び南三陸町内の水産加工業者137社にアンケート調査を行い、101社から回答を得た。

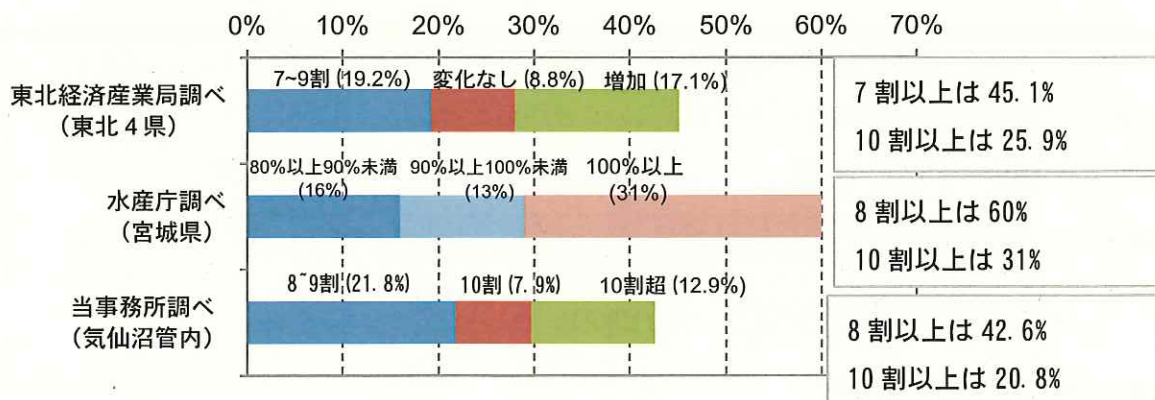
1 水産加工業の震災後の現状

(1) 震災前後の売上げ（年商）の状況

現状の売上げについて、20.8%の企業が震災前以上（「10割」もしくは「10割超」と回答しているが、78.1%の企業では震災前の水準に回復しておらず、依然として復旧していない企業が多い。



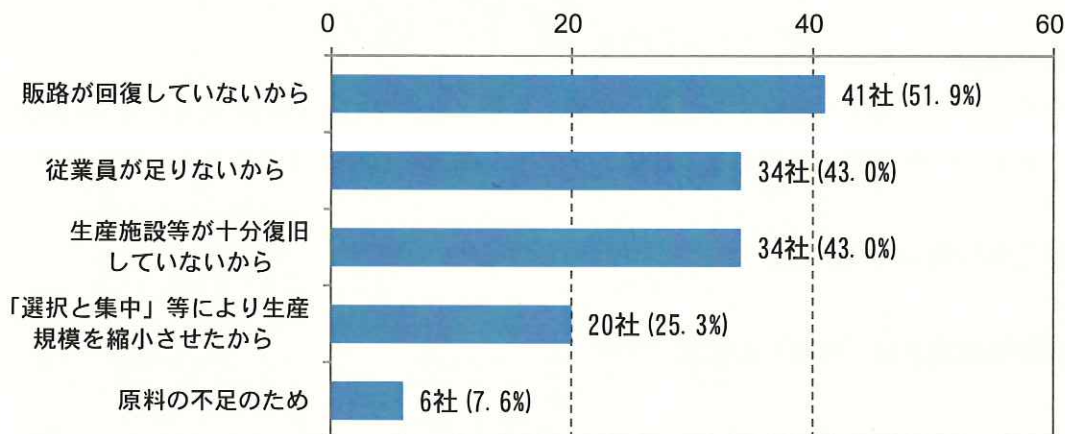
(参考) 水産加工業者等の売上げの状況



出典：東北経済産業局「グループ補助金交付先アンケート（平成27年6月実施，同年10月公表）」中の東北4県の業種「水産・食品加工業」、水産庁「水産加工業者における東日本大震災からの復興状況アンケート（平成27年11月実施，平成28年2月公表）」中の宮城県

(2) 売上げが震災前以下となっている理由（複数回答）

「販路が回復していないから」を挙げた企業は51.9%、「従業員が足りないから」及び「生産施設等が十分復旧していないから」を挙げた企業は43.0%であった。なお、企業によっては、これら3つの理由から1つだけではなく、2つもしくは3つ選択しているところがあり、二重苦、三重苦の状況にあることが窺える。



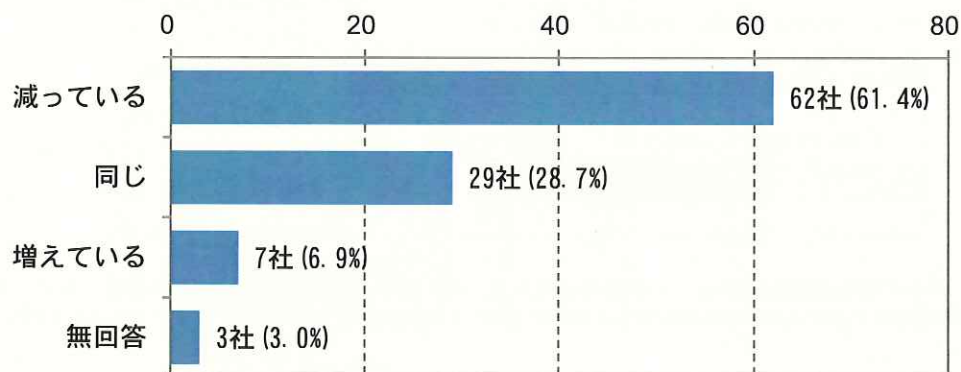
(3) 震災前後の従業員数の増減状況

震災前は合計3,841人、調査時は合計2,602人であり、震災前の67.7%である。

	雇用形態の別			
	社員	パート	外国人技能実習生	合計
震災前従業員数(a)	2,726人	918人	197人	3,841人
現在従業員数(b)	1,806人	630人	166人	2,602人
増減(b-a)	▲920人	▲288人	▲31人	▲1,239人
増減割合(b/a)	66.3%	68.6%	84.3%	67.7%

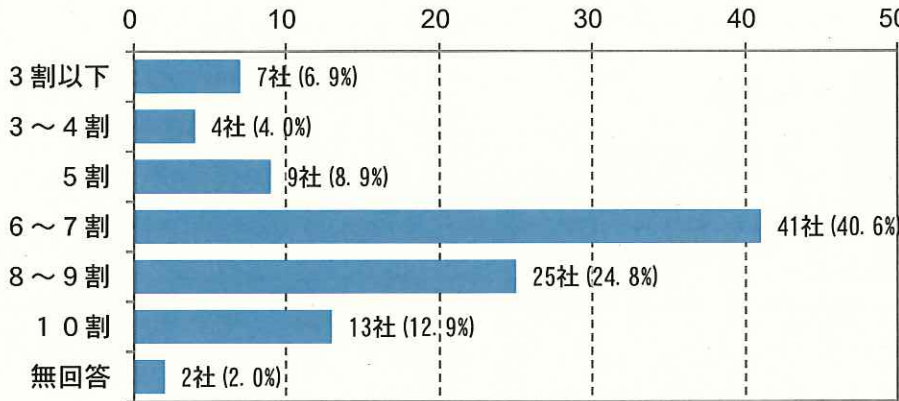
(4) 震災前後の生産能力の増減状況

「同じ」又は「増えている」を合わせた回答割合は35.6%、「減っている」が61.4%であり、生産施設の復旧が未だ十分ではないことが窺える。



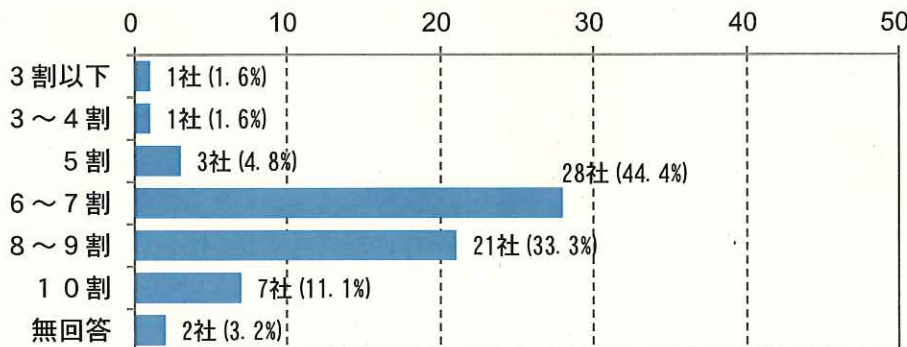
(5) 現在の生産能力における稼働率

稼働率「10割」の企業は12.9%に留まっており、回答割合では稼働率「6～7割」が40.6%と最も高く、生産施設において製品の生産が十分に行われていないことが窺える。

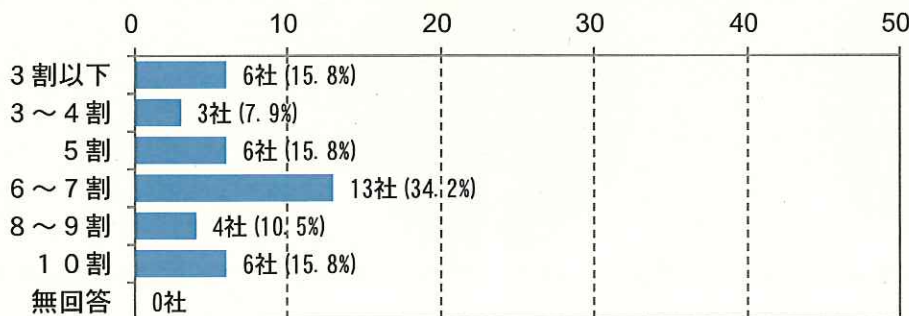


なお、回答した企業全体を「従業員が不足している」企業と「不足していない」企業に分け、それぞれの稼働率について比較したところ、どちらも稼働率「10割」の割合が同程度であることや、稼働率「6～7割」が最も多いことから、傾向に差は見られなかった。このため、稼働率が低調の理由は、人手不足だけでなく、販路喪失など他の要因が関係していると思われる。

「従業員が不足している」と回答した企業の稼働率



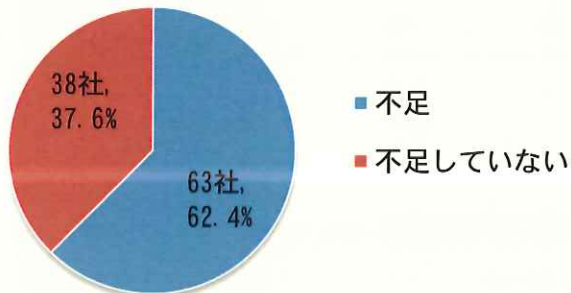
「不足していない」と回答した企業の稼働率



2 従業員の状況

(1) 過不足状況（全体）

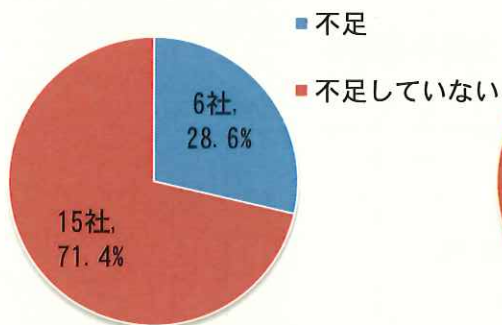
従業員の不足については、62.4%の企業が「不足している」（以下「不足」と回答した。



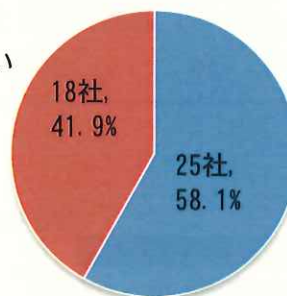
(2) 過不足状況（現在の従業員数別）

従業員の不足について、従業員規模別に見ると、従業員が多い企業ほど「不足」の回答割合が高く、人手不足の状況にあることが窺える。

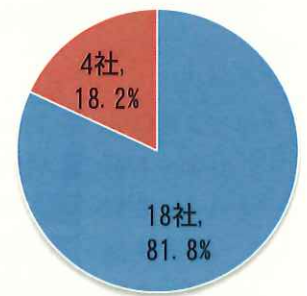
【従業員数 5人未満】



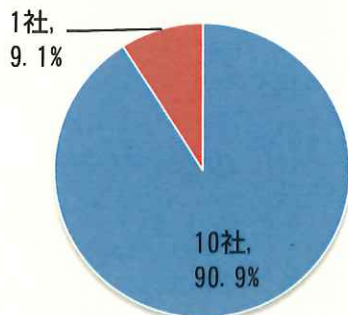
【5人以上20人未満】



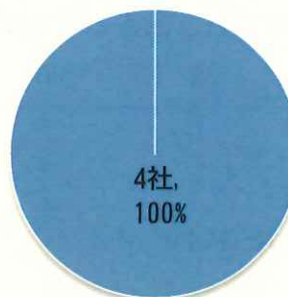
【20人以上50人未満】



【50人以上100人未満】

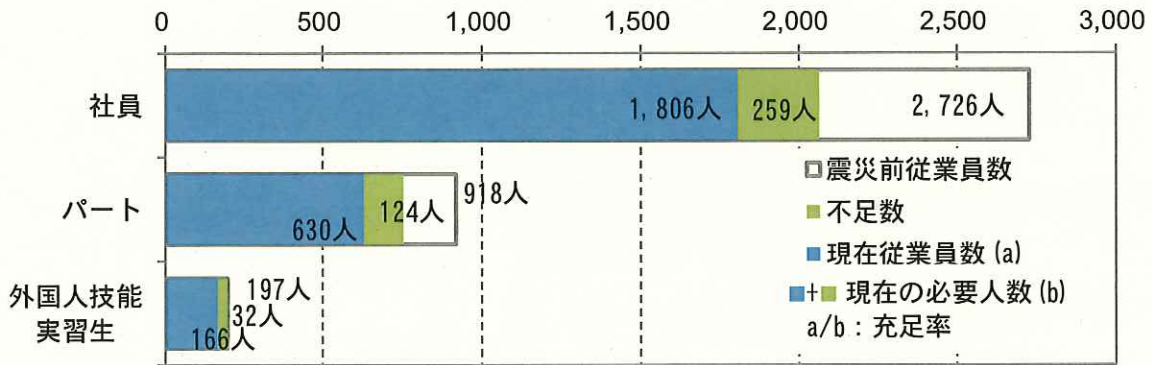


【100人以上300人未満】



(3) 雇用形態別（社員、パート、外国人別）の不足の状況

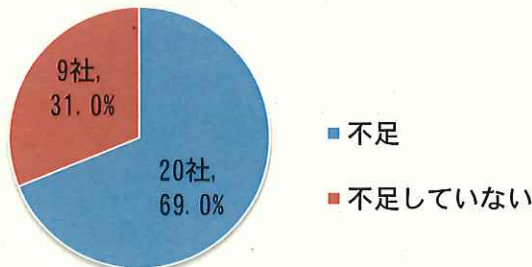
従業員の不足数を雇用形態別にみると、社員が259人、パートが124人、外国人実習生が32人で不足数は合計415人となっている。なお、各雇用形態別の現在従業員数と不足数の和を現在の必要人数とみると、充足率（必要人数に対する現在従業員数）は、社員が87.5%、パートが83.6%、外国人実習生が83.8%となる。



(4) 震災後の過不足状況と売上げ状況

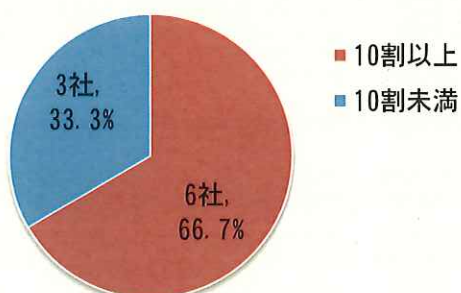
生産能力が「震災前と同じ」と回答した企業について、従業員の過不足状況を見たところ、69.0%の企業が「不足」と回答し、生産能力は復旧したものの人手が不足している状況が窺える。

生産能力が同じと回答した企業

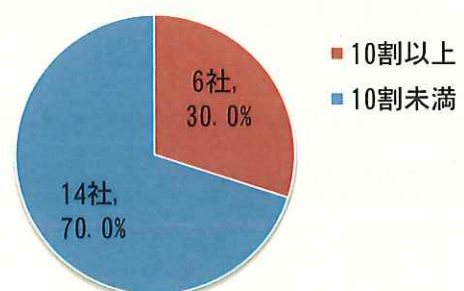


次に、上記企業について、過不足状況ごとの売上げを比較すると、従業員が「不足していない」と回答した企業では、「売上げ10割以上」は66.7%、一方、「不足」と回答した企業では30.0%に留まり、人手不足が売上げに影響していることが窺える。なお、「不足していない」と回答した企業において「売上げ10割未満」の回答があるが、その理由としては、販路の回復の遅れなど、人手不足以外の理由が考えられる。

「不足していない」と回答した企業の売上げ

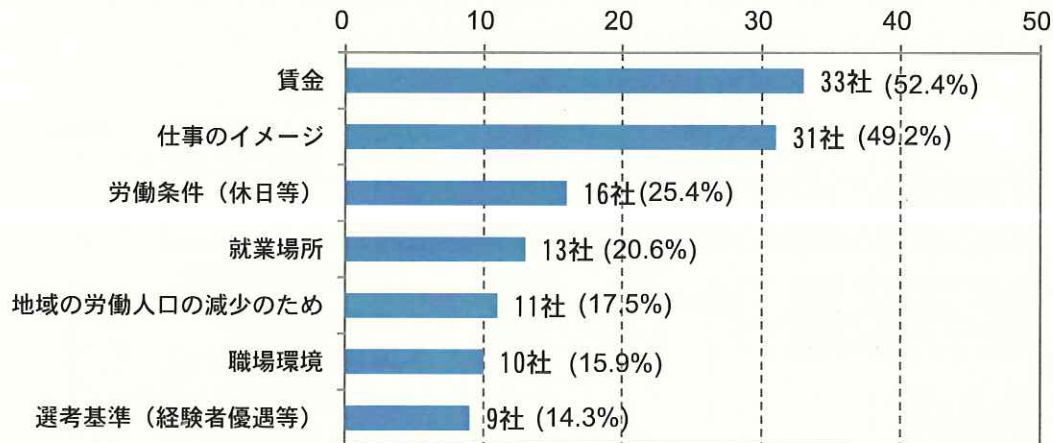


「不足」と回答した企業の売上げ



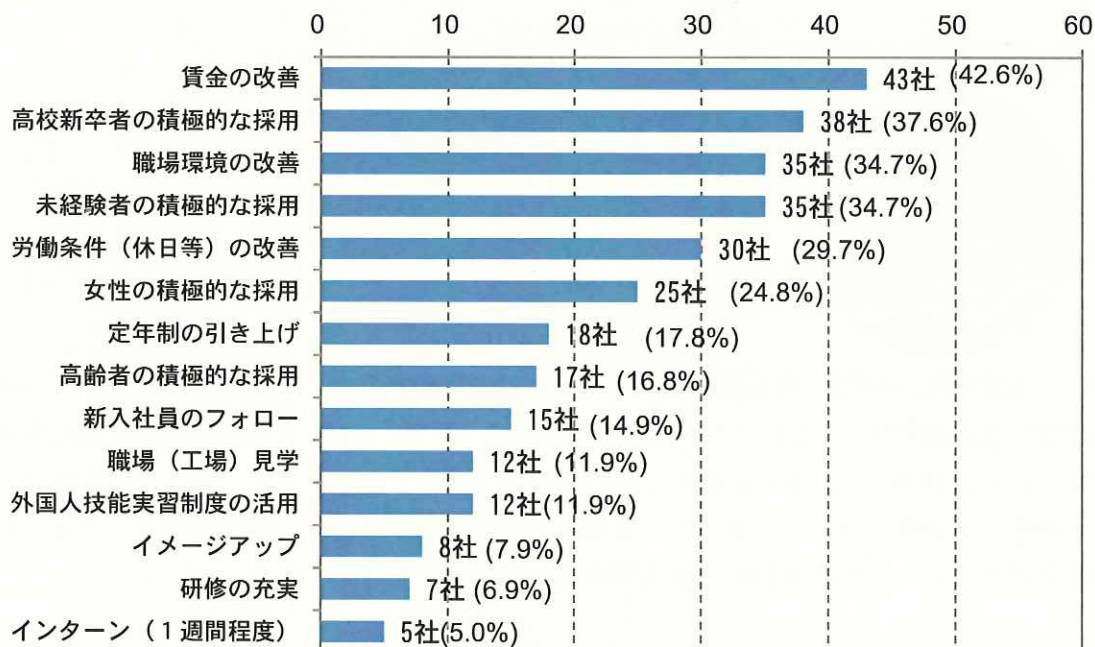
(5) 企業が挙げる不足の原因（複数回答）

不足の原因として最も多いのは、「賃金」であり、次いで「仕事のイメージ」、「労働条件（休日等）」などであった。



(6) 企業が取り組みたいと考えている対策（複数回答）

取り組みたい対策として最も多かったのは、「賃金の改善」と「高校新卒者の積極的な採用」、「職場環境の改善」、「未経験者の積極的な採用」、「労働条件（休日等）の改善」などであった。



3 まとめ

現在、管内水産加工業の売上げが震災前の水準まで回復するに当たって、「販路の未回復」、「生産施設等の未復旧」と並んで「従業員不足」がボトルネックになっていることが窺われ、今後、生産施設の復旧がさらに進むにつれ、人手不足はますます深刻化することが予想される。

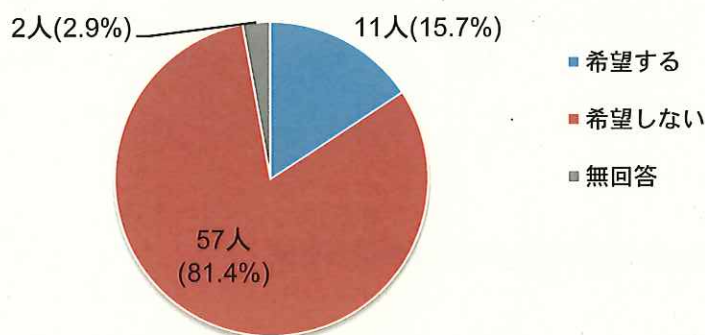
II 一般求職者

水産加工業への就労意欲や就労条件等を把握するため、平成27年12月7日及び8日にハローワーク気仙沼の窓口において、一般求職者70人を対象に、水産加工業への就職希望などについて調査を実施した。

1 水産加工業への就職希望の有無

(1) 回答者全体の希望の有無

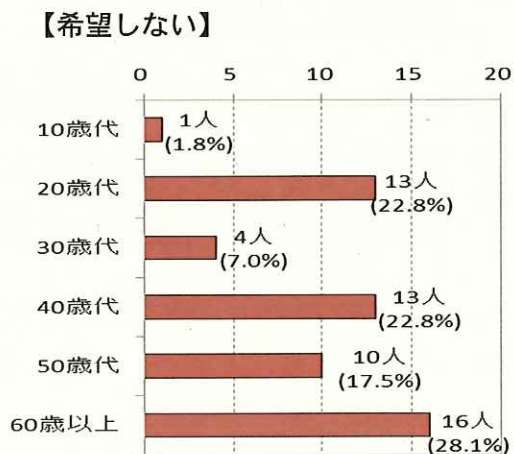
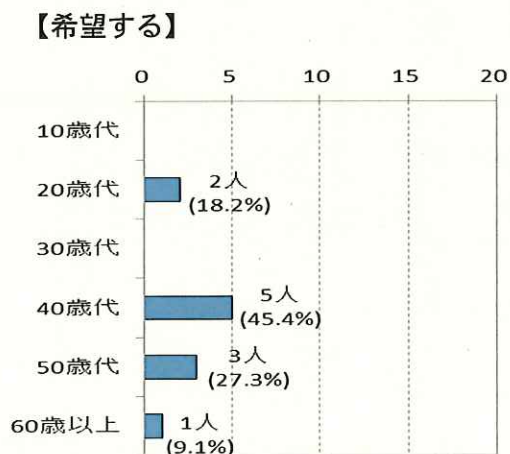
水産加工会社への就職について、「希望する」が15.7%、「希望しない」が81.4%となっており、地域の基幹産業ではあるが、就職希望者は少ない状況にある。



(2) 年齢別の希望の有無（1人1回答）

水産加工会社への就職を希望する回答者を「年齢別」で見ると、「40歳代」が45.4%と最も多く、「50歳代」が27.3%、「20歳代」が18.2%、「60歳代」は9.1%となっており、年齢的には中年層の希望者が多い。

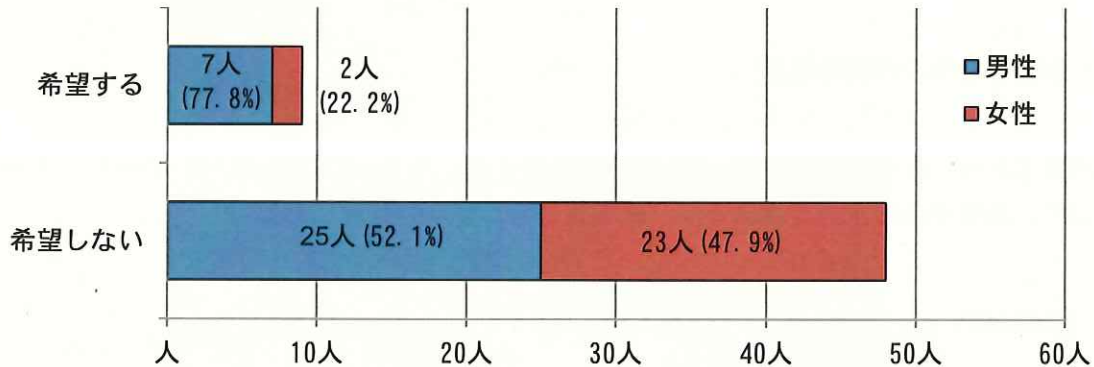
また、希望しない回答者のうち、「60歳代」が28.1%と最も多く、「20歳代」及び「40歳代」がそれぞれ22.8%、「50歳代」が17.5%などとなっている。



(3) 男女別の希望の有無（1人1回答）

水産加工会社への就職を希望する回答者を「男女別」で見ると、「男性」が77.8%、「女性」が22.2%となっており、男性の希望者が多い。

また、希望しない回答者を「男女別」で見ると、「男性」が52.1%、「女性」が47.9%となっており男女差はあまり見られない。

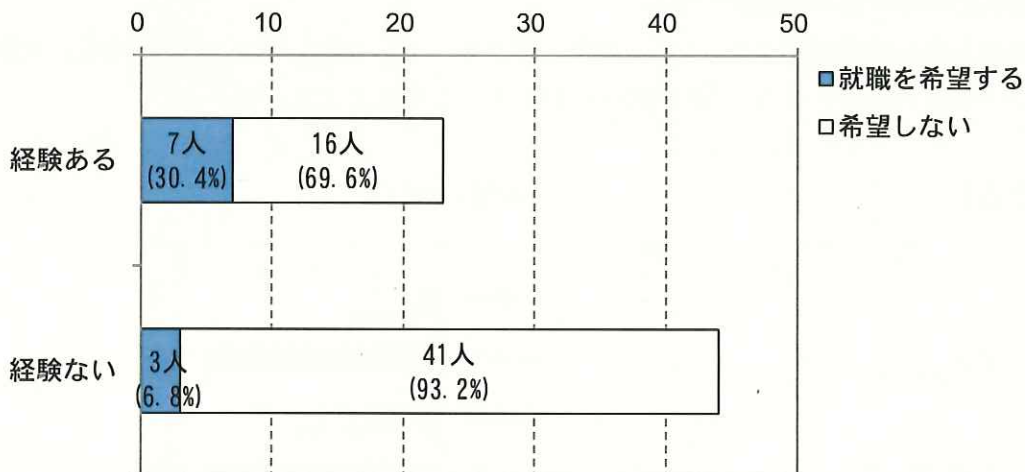


※性別無回答…希望する:2名 希望しない:9名

2 水産加工業での就労体験の有無と水産加工業への就職希望の有無

水産加工会社での「就労経験がある」という回答者を水産加工業への「就職希望の有無別」で見ると、「希望する」は30.4%、「希望しない」は69.6%となっている。

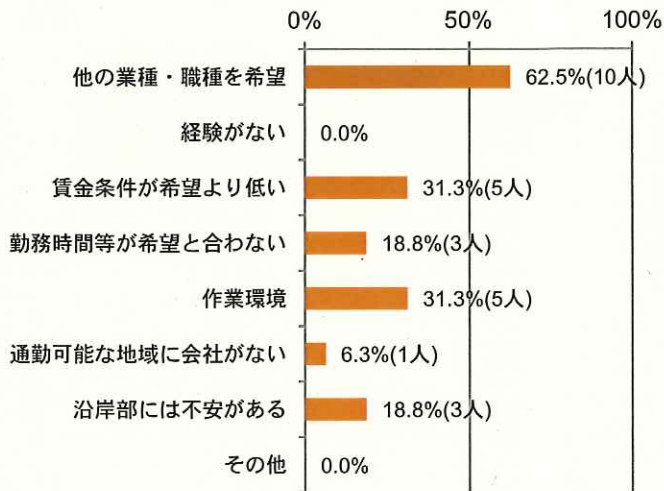
また、「就労経験がない」という回答者については、「希望する」が6.8%、「希望しない」が93.2%となっており、経験者のほうが未経験者と比べて再び水産加工業に就職を希望する傾向が高いことが窺える。



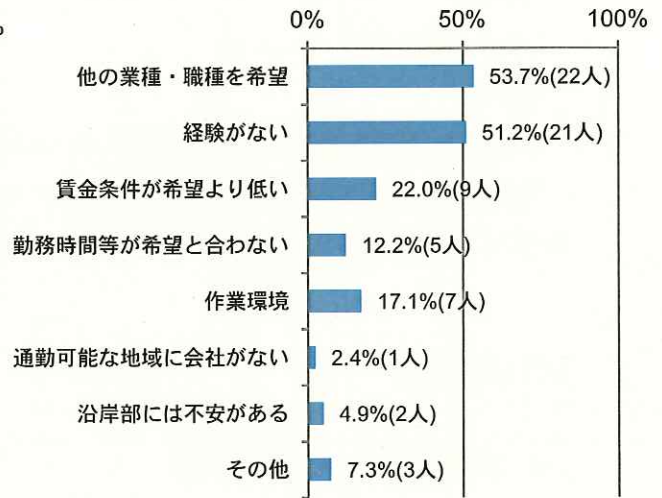
※無回答…1名

経験の有無別の就職を希望しない理由（複数回答）

【水産加工会社で働いた経験あり】



【水産加工会社で働いた経験なし】

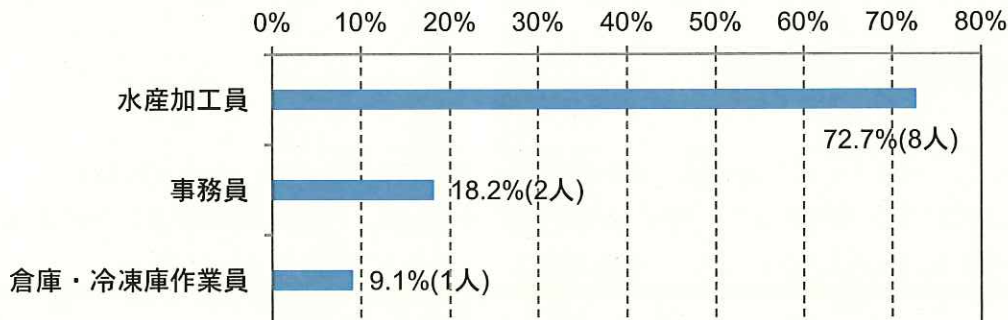


3 水産加工業を希望する人の状況

(1) 希望職種

① 回答者全体の希望職種

水産加工会社への就職を希望する回答者の「希望職種」は、「水産加工員」が72.7%と最も多く、「事務員」が18.2%、「倉庫・冷凍作業員」が9.1%となっており、生産現場での勤務を希望する人が多い。

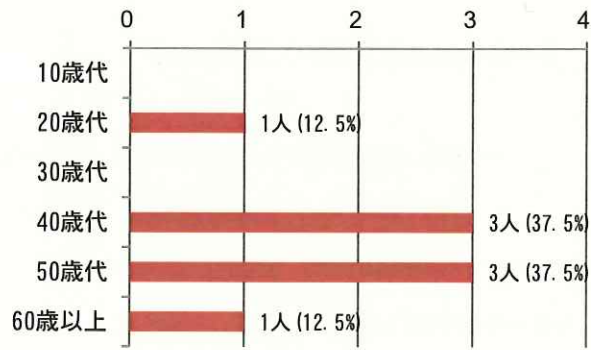


② 水産加工員希望者の年齢別・男女別構成

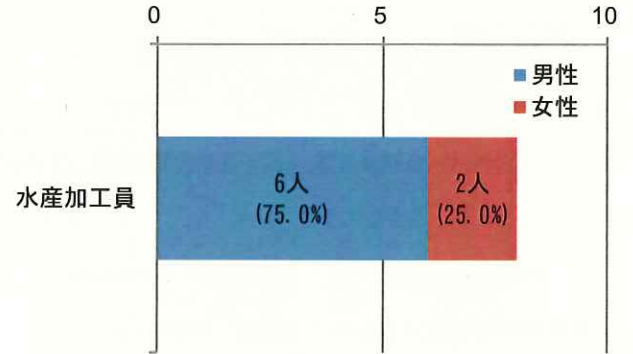
水産加工会社への就職を希望する回答者のうち、水産加工員希望者を年齢別でみると、「20歳代」及び「60歳代」ではそれぞれ12.5%と低調であるのに対して、「40歳代」及び「50歳代」ではともに37.5%となっている。

また、水産加工員希望者の男女別での構成比では、男性が75.0%、女性が25.0%となっている。

【年齢別】



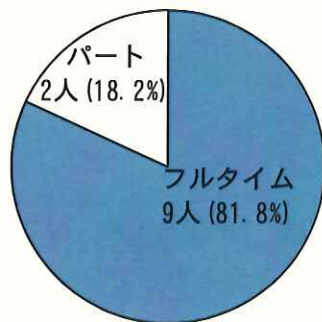
【男女別】



(2) 雇用形態

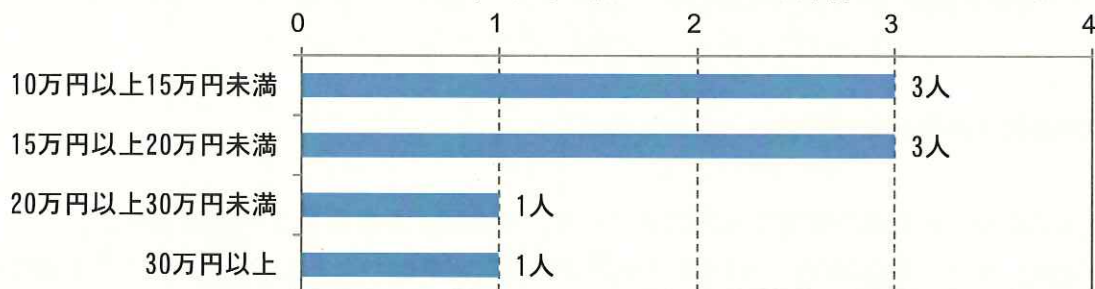
① 回答者全体の希望雇用形態

水産加工会社への就職を希望する回答者の「希望雇用形態」は、「フルタイム」が81.8%、「パート」が18.2%となっており、大部分の就職希望者が常用雇用を希望している。



(3) 賃金（階層別賃金，平均賃金）

雇用形態として「フルタイム」を希望した回答者が「希望する賃金」は「10万円以上15万円未満」及び「15万円以上20万円未満」がそれぞれ3人、「20万円以上30万円未満」及び「30万円以上」がそれぞれ1人で、平均金額は「16.3万円」となっている。



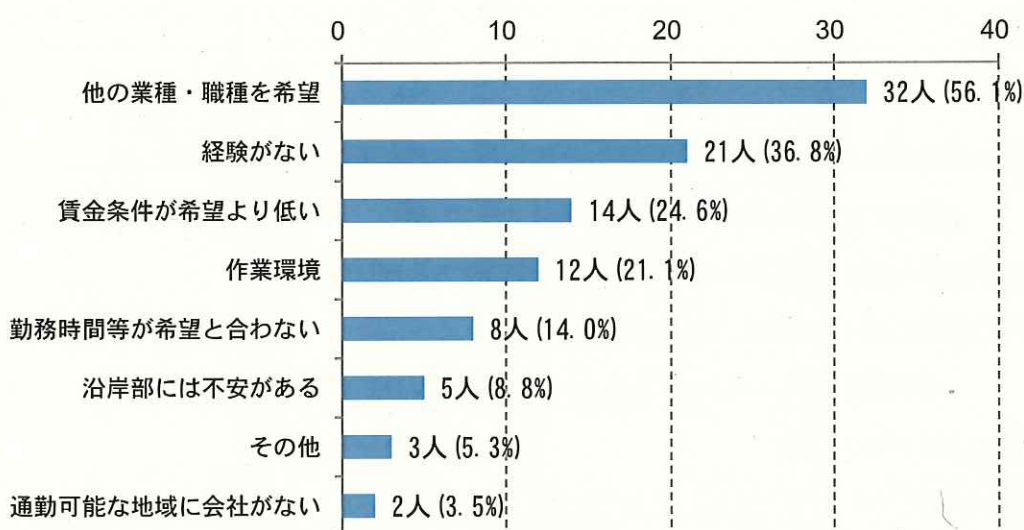
年齢別で見ると、「10万円以上15万円未満」は20歳代が2人、40歳代が1人、「15万円以上20万円未満」は40歳代が2人、50歳代が1人、「20万円以上30万円未満」及び「30万円以上」は50歳代が1人であった。

4 水産加工業を希望しない人の状況

(1) 希望しない理由

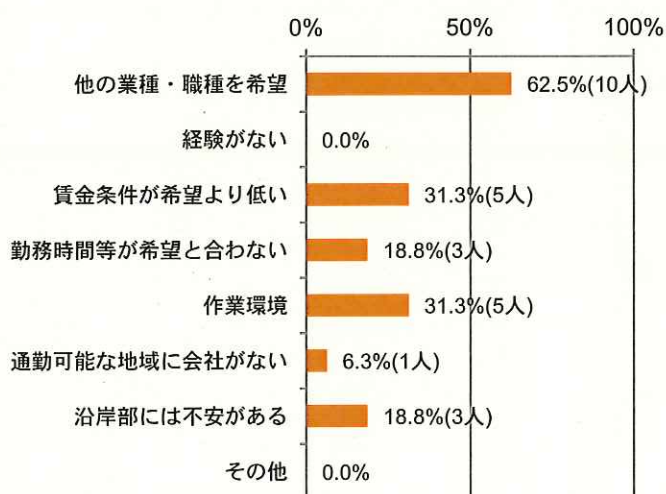
① 回答者全体の希望しない理由（複数回答）

水産加工会社への就職を希望しない回答者57人の「希望しない理由」は、「他の業種・職種を希望」がと最も多く、続いて「経験がない」、「賃金条件が希望より低い」、「作業環境」、「勤務時間等が希望と合わない」、「沿岸部には不安がある」などとなっている。

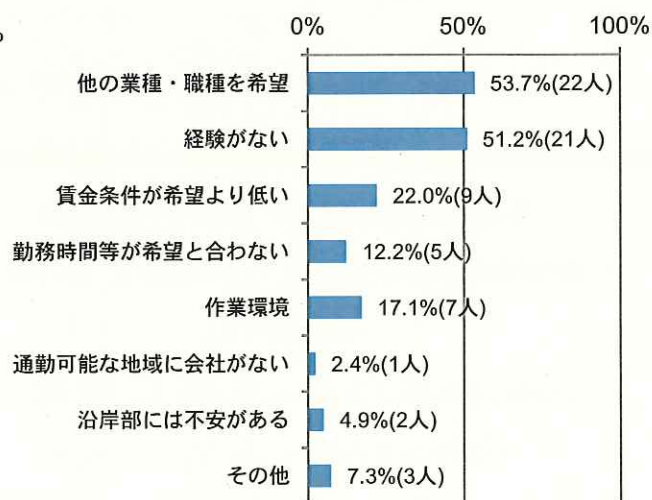


② 経験の有無別の就職を希望しない理由（複数回答）※再掲

【水産加工会社で働いた経験あり】



【水産加工会社で働いた経験なし】

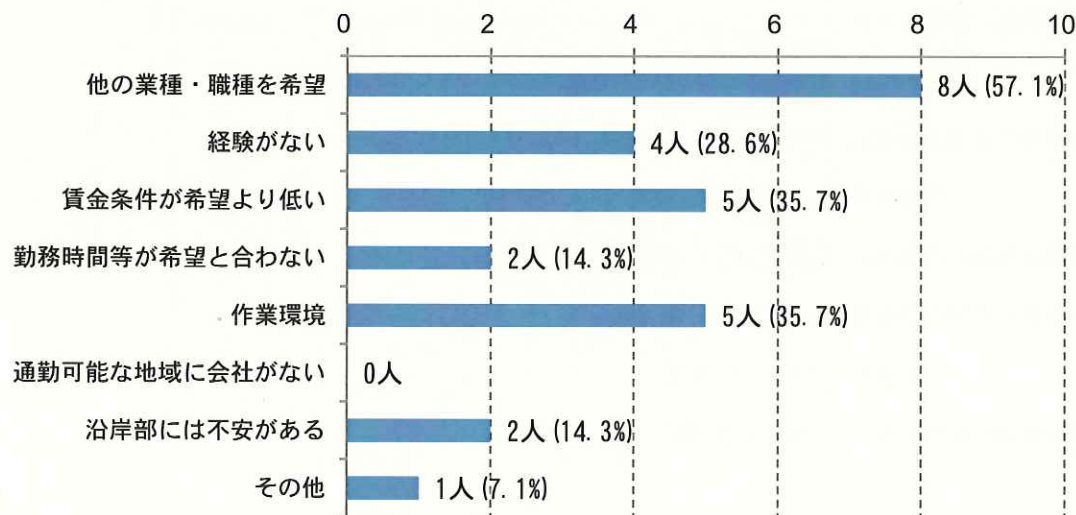


③ 年齢別の希望しない理由（複数回答）

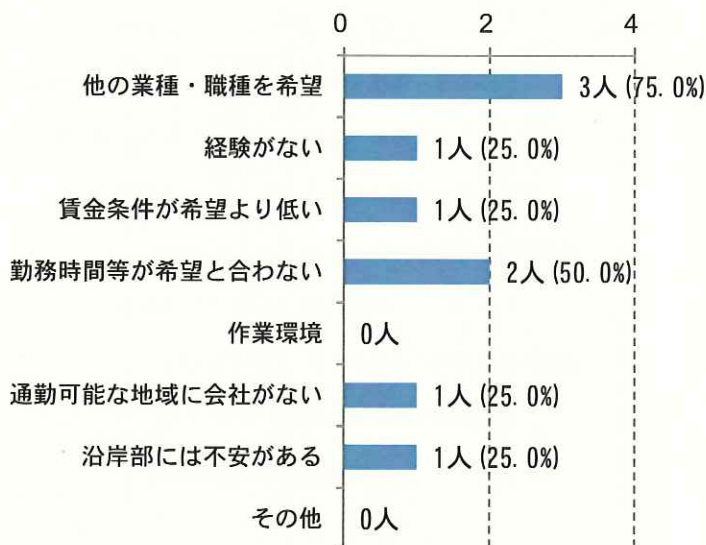
水産加工会社への就職を希望しない回答者の「希望しない理由」を年齢別で見ると、各年代に共通して「他の業種・職種を希望」が最も多かった。

このほか、「10・20歳代」では「賃金条件が希望より低い」、「作業環境」及び「経験がない」、「30歳代」では「勤務時間等が希望と合わない」、「経験がない」など、「40歳代」では「経験がない」、「作業環境」など、「50歳代」では「賃金条件が希望より低い」、「経験がない」、「作業環境」、「60歳代」では「経験がない」、「勤務時間等が希望と合わない」、「作業環境」、「賃金条件が希望より低い」などが多い。なお、「沿岸部には不安がある」と回答した年代は「20歳代」から「40歳代」の若い年代となっている。

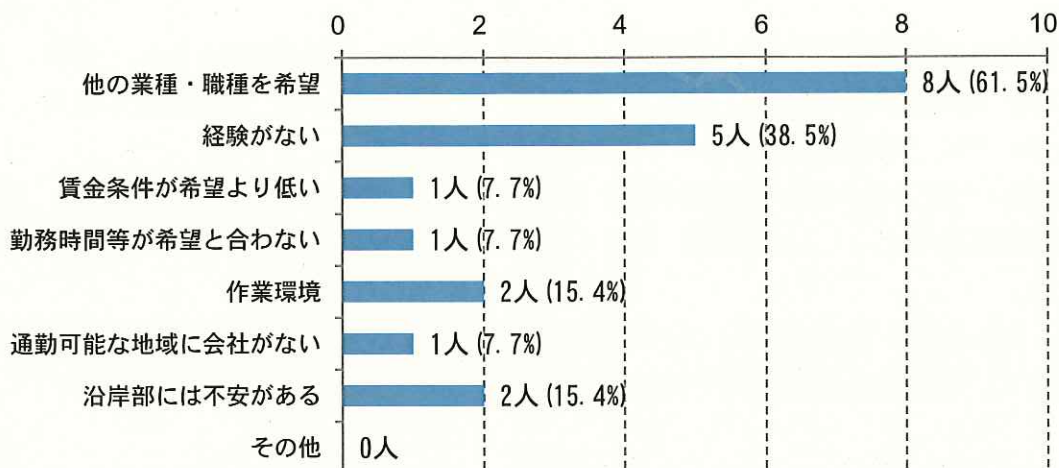
【10・20歳代】



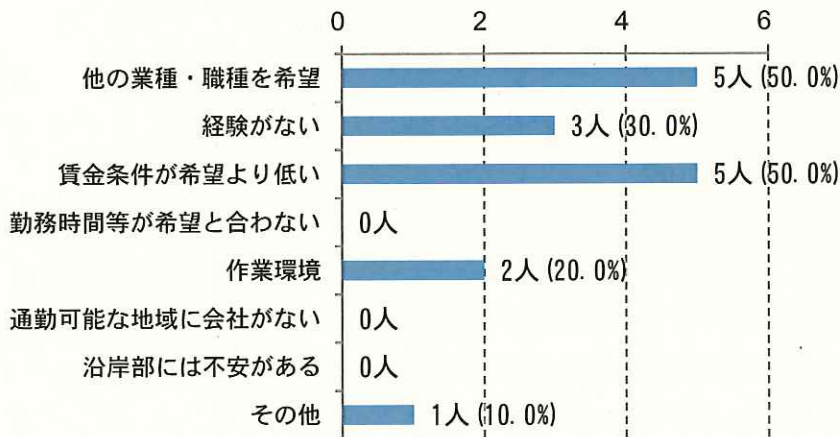
【30歳代】



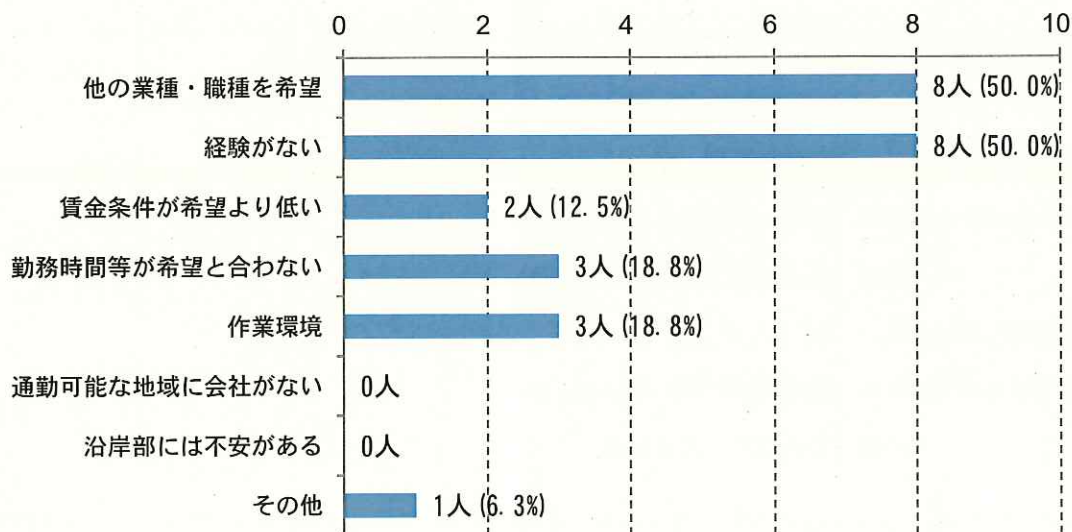
【40歳代】



【50歳代】



【60歳以上】



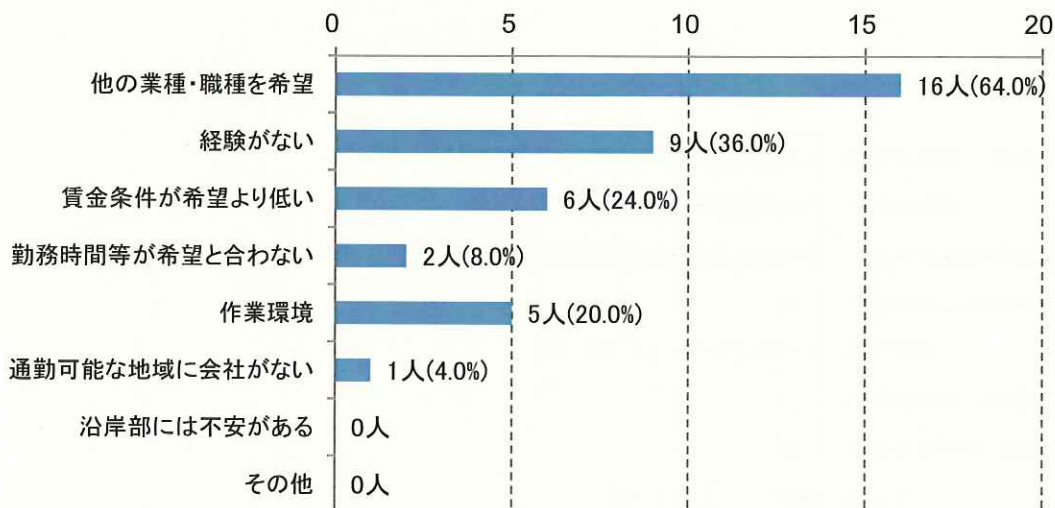
④ 男女別の希望しない理由（複数回答）

水産加工会社への就職を希望しない回答者の「希望しない理由」を男女別で見ると、「男性」では、「他の業種・職種を希望」が64.0%、「経験がない」が36.0%、「賃金条件が希望より低い」が24.0%、「作業環境」が20.0%などとなっている。

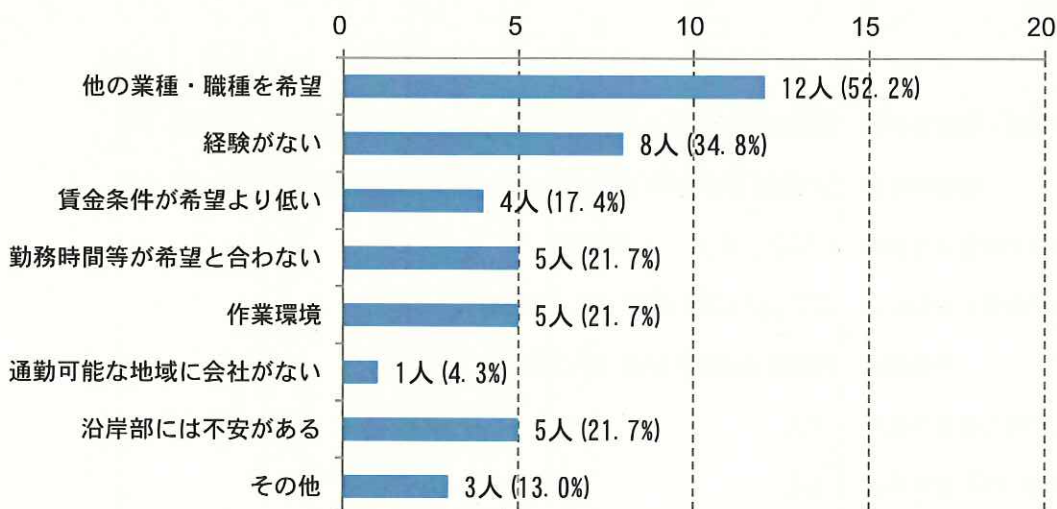
また、「女性」では、「他の業種・職種を希望」が52.2%、「経験がない」が34.8%、「勤務時間等が希望と合わない」、「作業環境」及び「沿岸部には不安がある」がそれぞれ21.7%となっている。

男女とも、「他の業種・職種を希望」及び「経験がない」などが上位を占めているが、「沿岸部には不安がある」は女性だけが回答している。

【男性】



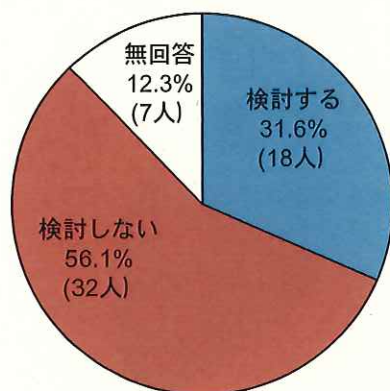
【女性】



(2) 労働条件等による応募の有無

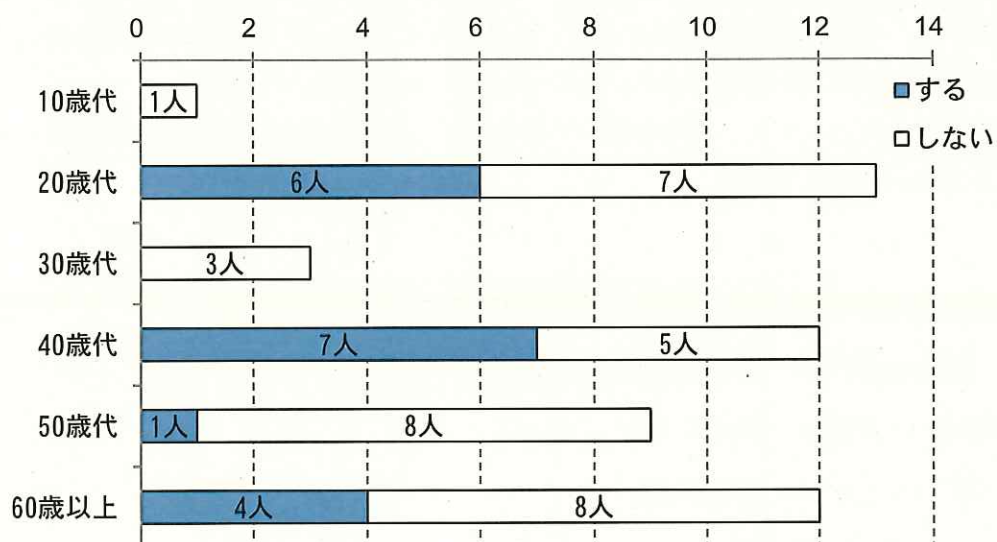
① 回答者全体の応募の有無

水産加工会社への就職を希望しない回答者の「労働条件等による応募の有無」について、「労働条件等によっては応募を検討する」は31.6%、「検討しない」は56.1%となっている。



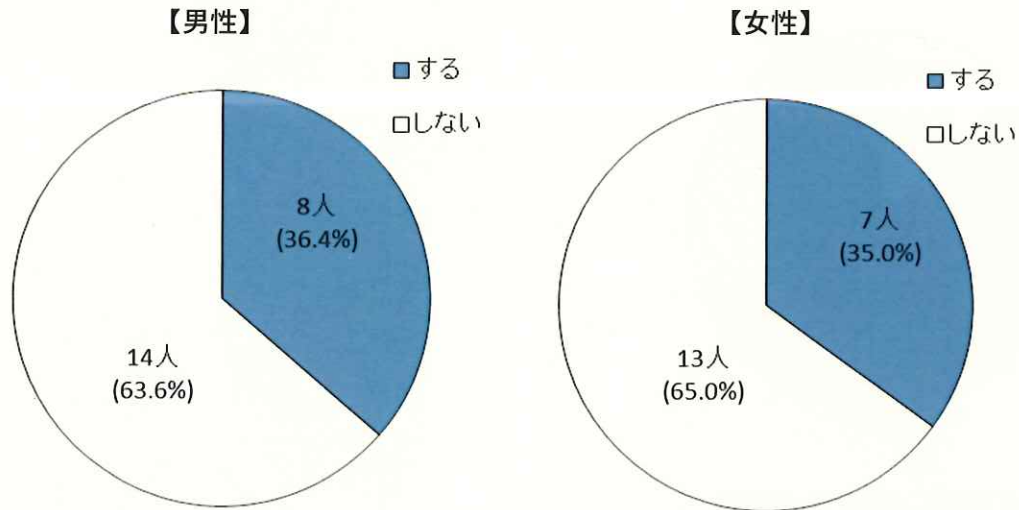
② 年齢別による応募の有無

水産加工会社への就職を希望しない回答者の「労働条件等による応募の有無」を「年齢別」で見ると、「20歳代」及び「40歳代」では「検討する」と「検討しない」がほぼ拮抗している一方、「30歳代」、「50歳代」及び「60歳代」は「検討しない」が多い。



③ 男女別の応募の有無

水産加工会社への就職を希望しない回答者の「労働条件等による応募の有無」を「男女別」で見ると、「男性」では「検討する」が36.4%、「検討しない」が63.6%、「女性」は「検討する」が35.0%、「検討しない」が65.0%と、前掲(2)①の回答者全体の割合と同じ傾向であり、男女差もない。

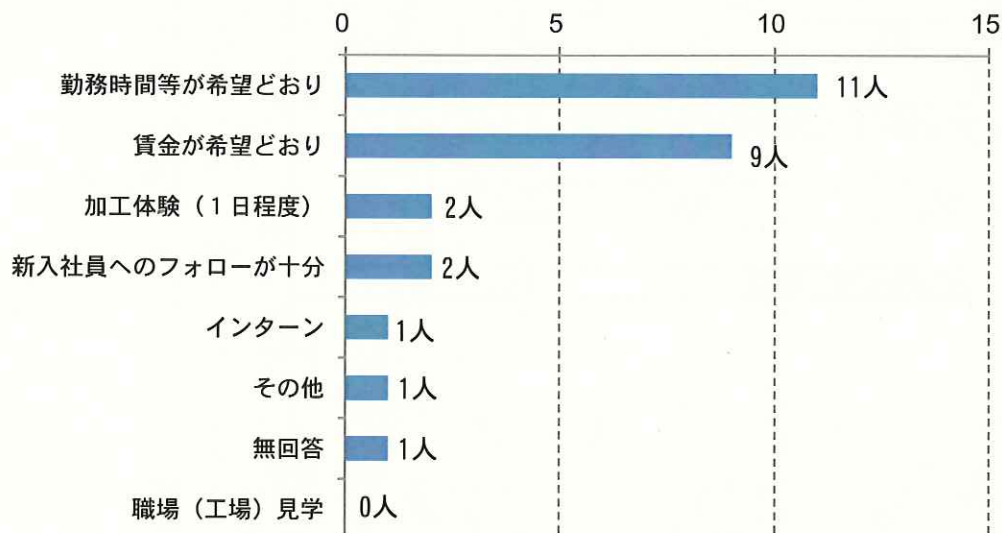


(3) 応募する場合の労働条件等

① 回答者全体の労働条件等（複数回答）

水産加工会社への就職を希望しない回答者が「労働条件等によっては応募を検討する」場合の「労働条件等」は、「勤務時間等が希望どおり」が最も多く、続いて「賃金が希望どおり」、「加工体験（1日程度）」及び「新入社員へのフォローが十分」などとなっている。

応募を検討する条件としては、勤務時間等や賃金などの労働条件のほか、加工体験など未経験者への丁寧な対応が望まれている。

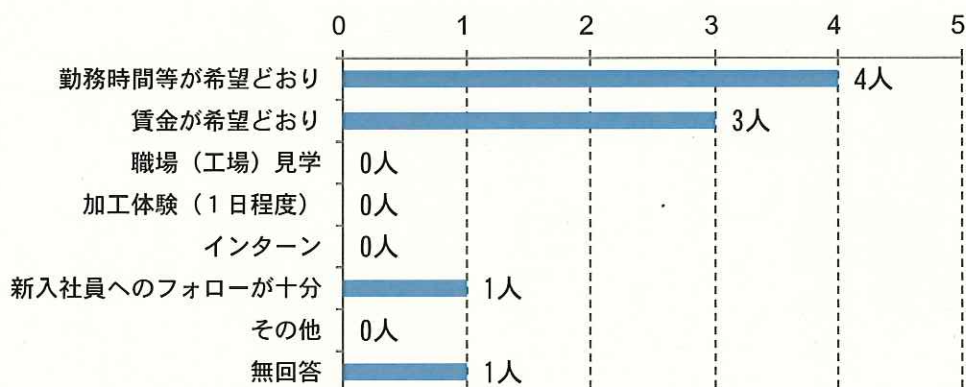


② 年齢別の労働条件等（複数回答）

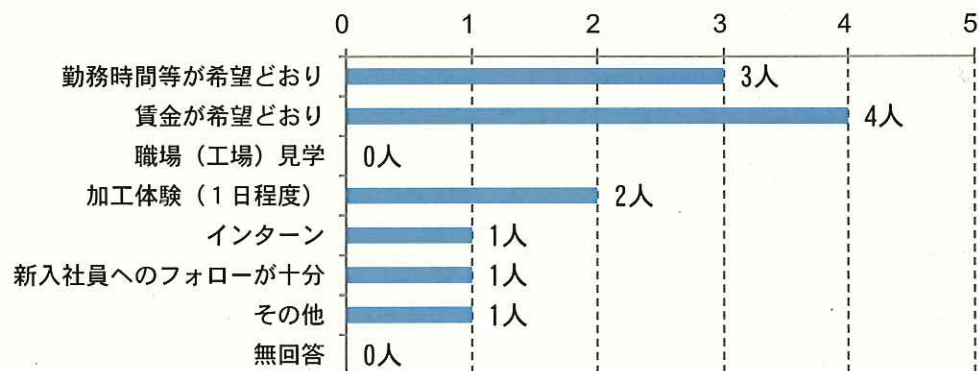
水産加工会社への就職を希望しない回答者が「労働条件等によっては応募を検討する」場合の「年齢別」の労働条件等は、回答のあった「20歳代」、「40歳代」及び「60歳代」では、「勤務時間等が希望どおり」及び「賃金が希望どおり」が上位を占めている。

このほか、「40歳代」では、「加工体験（1日程度）」や「インターン」などを挙げた回答者があった。

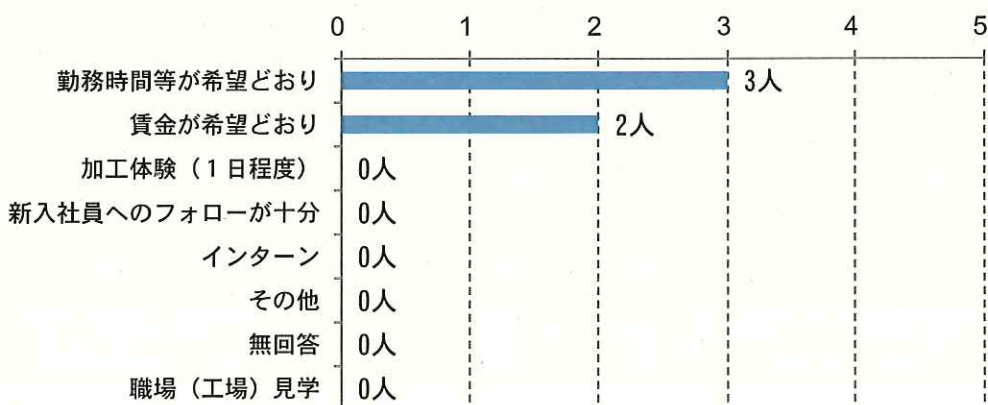
【20歳代】



【40歳代】



【60歳以上】

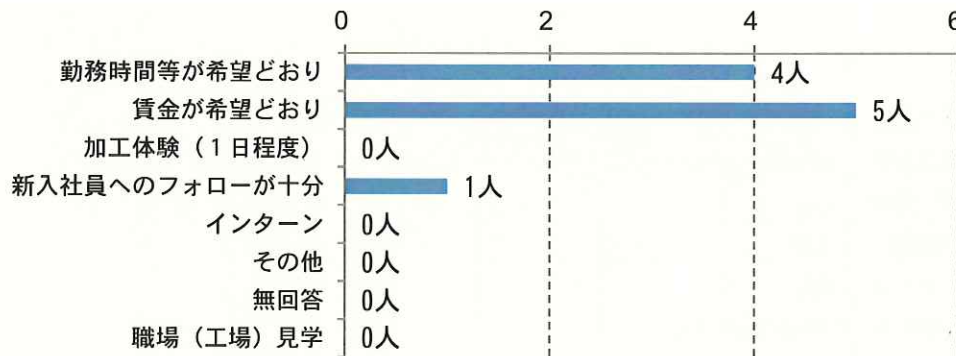


③ 男女別の労働条件等（複数回答）

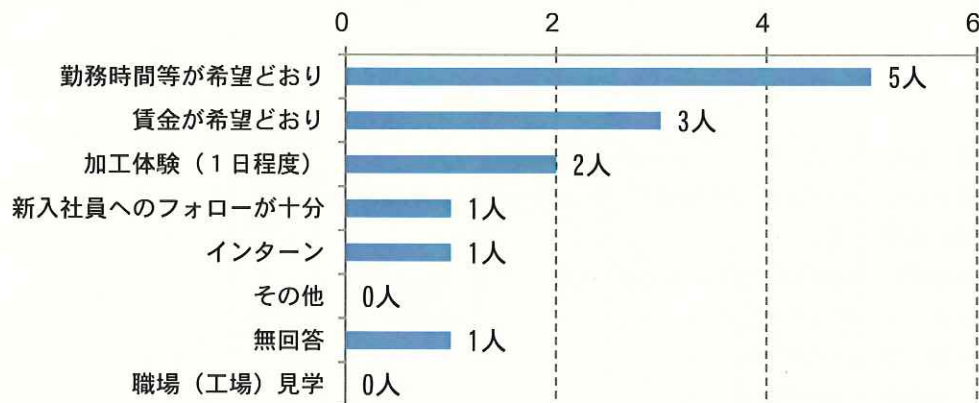
水産加工会社への就職を希望しない回答者が「労働条件等によっては応募を検討する」場合の「男女別」の労働条件等は、「男性」、「女性」ともに「勤務時間等が希望どおり」及び「賃金が希望どおり」が上位を占めている。

このほか、「加工体験（1日程度）」や「インターン」等は「女性」だけが回答している。

【男性】



【女性】



5 まとめ

今回の調査では、「水産加工会社への就職を希望する」との回答は全体の15.7%で、その大半は就労経験者であり、多くが希望職種として「水産加工員」を挙げていた。

一方、「水産加工会社への就職を希望しない」が回答の81.4%を占めたが、そのうち30.0%はその理由として「経験がない」を挙げていた。

また、「水産加工会社への就職を希望しない」と回答した者のうち、31.6%は「条件によっては応募検討する」と回答し、検討の条件として「勤務時間等」、「賃金」を主に挙げ、そのほか、「加工体験」や「インターン」といった経験に関する条件も挙げていた。

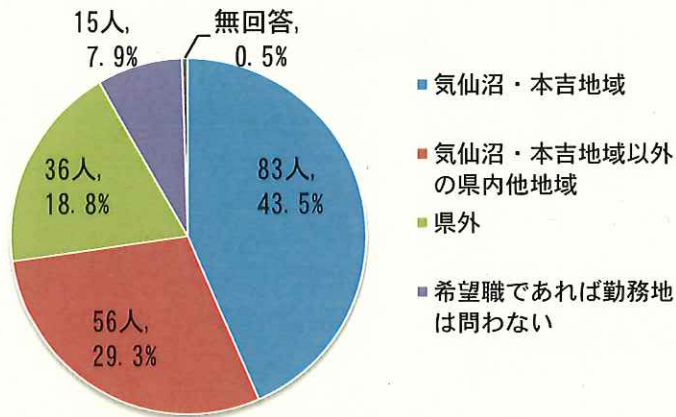
III 高校生

高校生の水産加工業への関心やイメージを把握するため、平成27年12月2日から同月28日の間に気仙沼向洋高校及び本吉響高校、志津川高校の3年生のうち就職希望の生徒194人を対象にアンケート調査を行い、191人（男性121人、女性70人）から回答を得た。なお、調査時点では、91.1%の生徒が企業の内定を得ていた。

1 就職希望地

(1) 全体

「気仙沼・本吉地域」が43.5%で最も多く、「気仙沼・本吉地域以外の県内他地域」は、29.3%、「県外」は18.8%、「希望職種であれば勤務地は問わない」が7.9%であった。

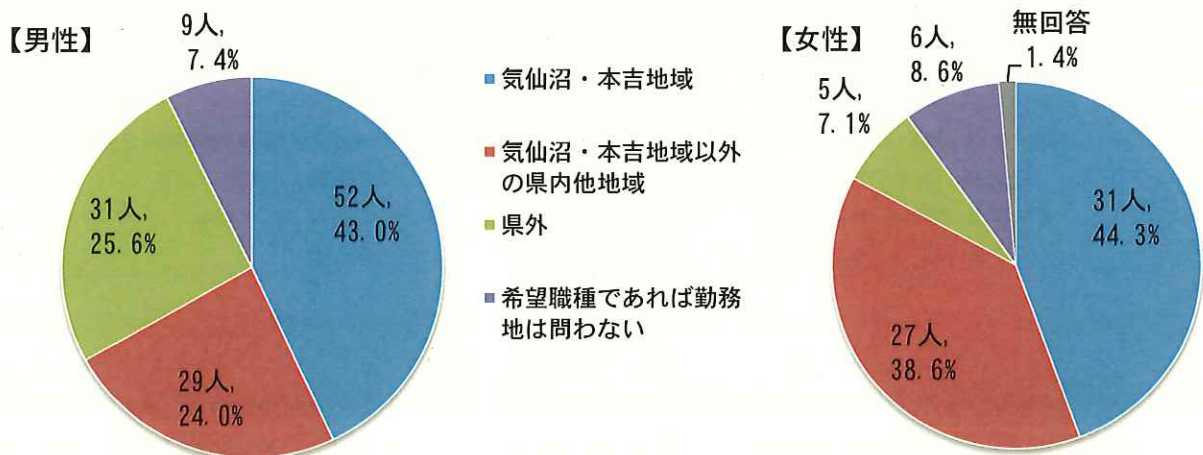


(2) 男女別

就職希望地を「男女別」にみると、「気仙沼・本吉地域」が男性、女性ともに最も多く、それぞれ43.0%と44.3%となっている。

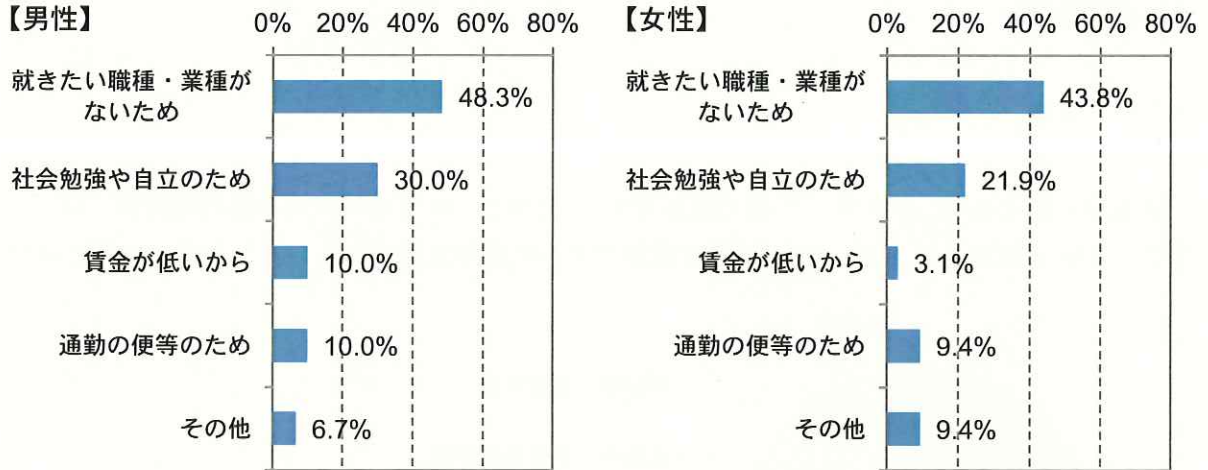
これに次いで、男性では「県外」が25.6%、「気仙沼・本吉地域以外の県内他地域」が24.0%とほぼ同じ割合を占めている。

また、女性では「気仙沼・本吉地域以外の県内他地域」が38.6%で2番目に多いが、「県外」は7.1%と、男性に比べて大幅に少ない。



2 地元を希望しない理由（自由記載；複数回答）

地元での就職を希望しない理由を「男女別」にみると、男性、女性ともに「就きたい職種がない」が最も多く、「社会勉強や自立のため」がこれに続いている。

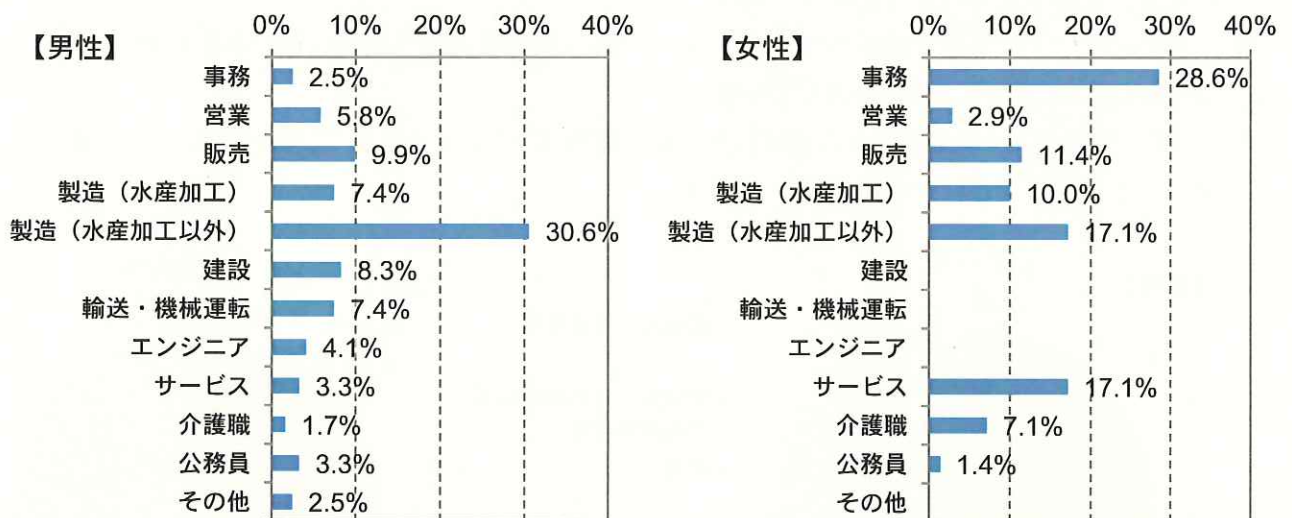


3 希望（内定）職種

（1）男女別の希望（内定）職種（1人1回答）

希望（内定）職種については、「男性」では「製造（水産加工以外）」が30.6%と最も多く、次いで「販売」の9.9%、「建設」の8.3%となっている。

また、「女性」では「事務」が28.6%と最も多く、次いで「製造（水産加工以外）」と「サービス」の17.1%、「販売」の11.4%となっている。

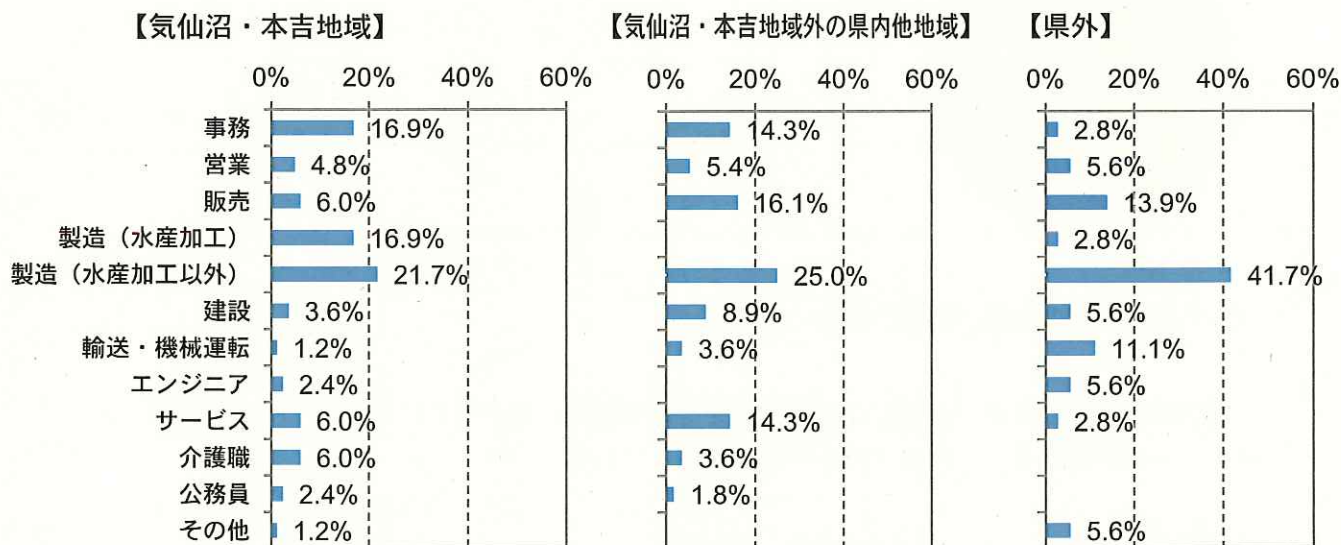


(2) 希望地別の希望（内定）職種（1人1回答）

希望（内定）職種について、「希望地別」にみると、「気仙沼・本吉地域」では「製造（水産加工以外）」が21.7%、「製造（水産加工）」及び「事務」が16.9%となっている。

また、「気仙沼・本吉地域以外の県内他地域」では「製造（水産加工以外）」が25.0%、「販売」が16.1%、「事務」と「サービス」が14.3%となっている。

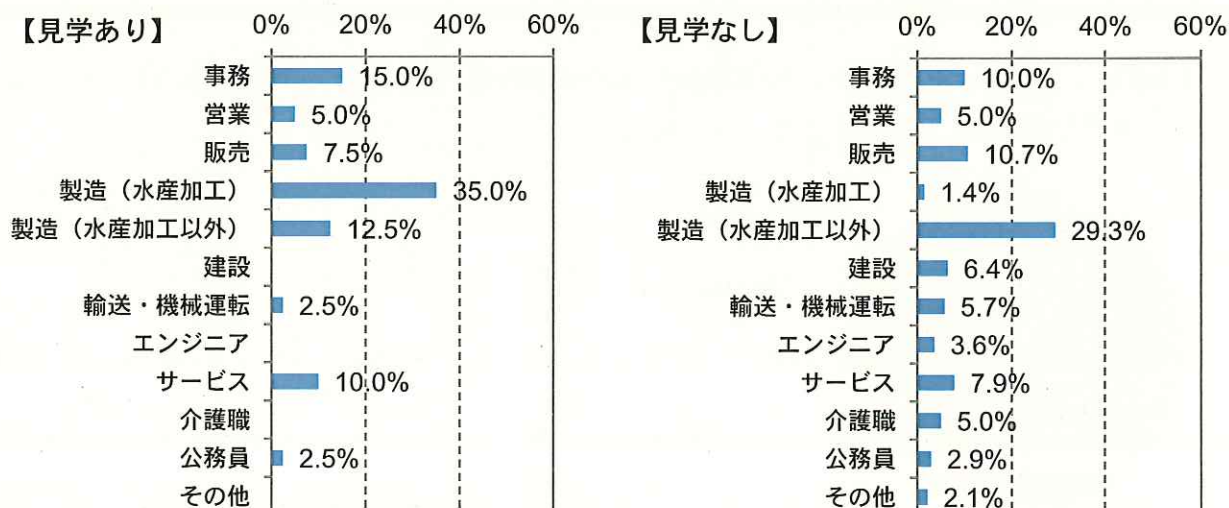
さらに、「県外」では「製造（水産加工以外）」が41.7%、「販売」が13.9%となっている。



(3) 水産加工会社の見学の有無別の希望職種（1人1回答）

希望（内定）職種について、「水産加工会社の見学の有無別」にみると、「見学あり」（40人）では「製造（水産加工）」が35.0%、「事務」が15.0%、「製造（水産加工以外）」が12.5%となっている。

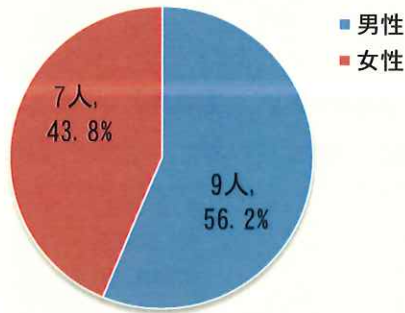
また、「見学なし」（140人）では「製造（水産加工以外）」が29.3%、「販売」が10.7%、「事務」が10.0%となっている。



4 水産加工業の希望（内定）状況

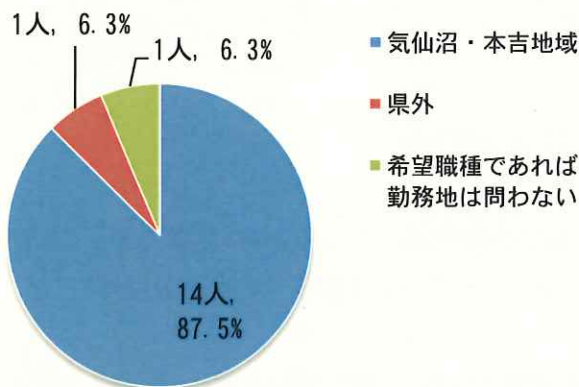
（1）男女別の希望（内定）状況

水産加工会社に希望（内定）した回答者を男女別にみると、「男性」は56.2%、「女性」は43.8%となっている。



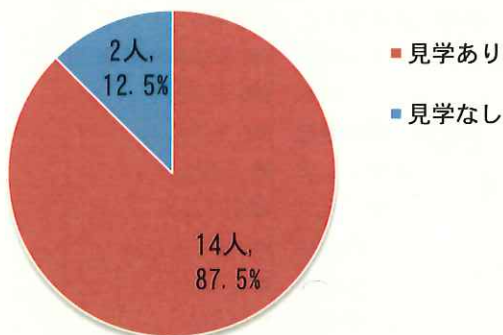
（2）希望地別の希望（内定）状況

水産加工会社に希望（内定）した回答者を「希望地別」にみると、「気仙沼・本吉地域」の87.5%が最も多く、他は「県外」などとなっている。



（3）見学の有無別の希望（内定）状況

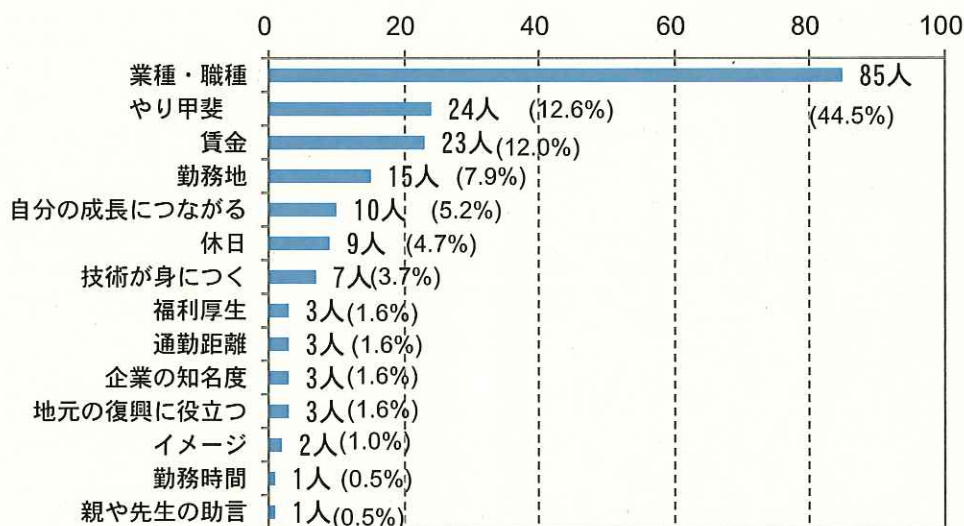
水産加工会社に希望（内定）した回答者を「見学の有無別」にみると、「見学あり」は87.5%で、「見学なし」は12.5%となっている。



5 就職を決める際に重視する項目

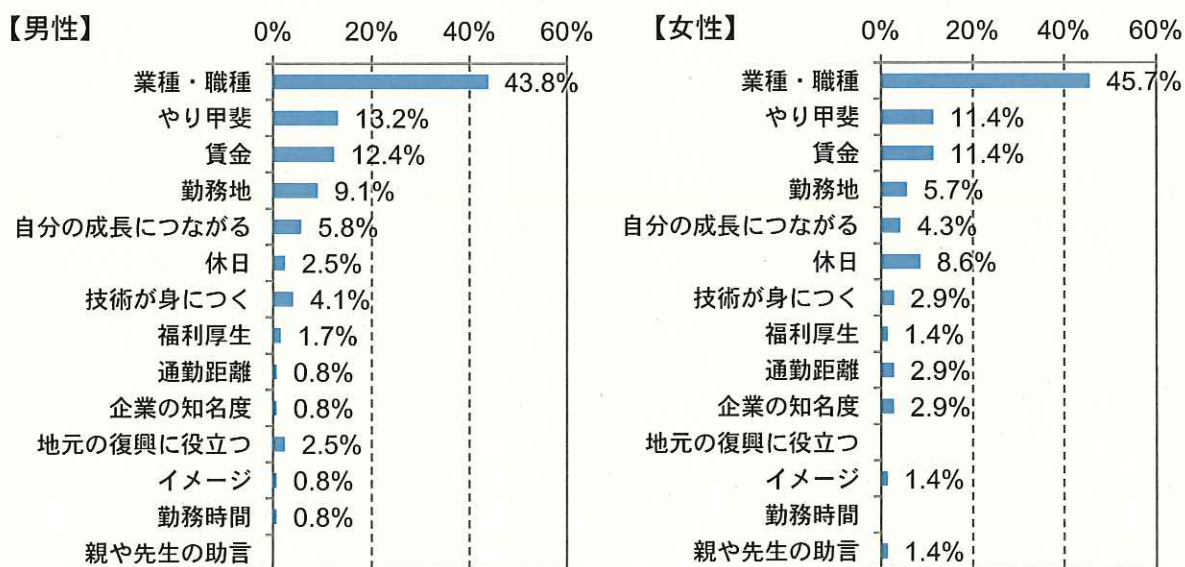
(1) 全体の重視項目 (1人1回答)

「業種・職種」が最も多く、44.5%となり、次いで「やり甲斐」が12.6%、「賃金」が12.0%と続く。



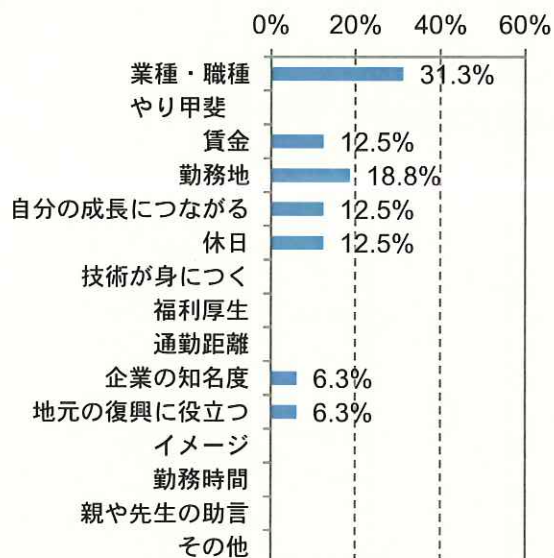
(2) 男女別の重視項目 (1人1回答)

就職を決める際に重視する項目を「男女別」にみると、男性、女性とも「業種・職種」が最も多く、それぞれ43.8%と45.7%となっている。「男性」では、これに次いで「やり甲斐」が13.2%、「賃金」が12.4%、「勤務地」が9.1%となっている。「女性」は、「賃金」と「やり甲斐」が11.4%、「休日」が8.6%となっている。



(3) 水産加工希望者の重視項目 (1人1回答)

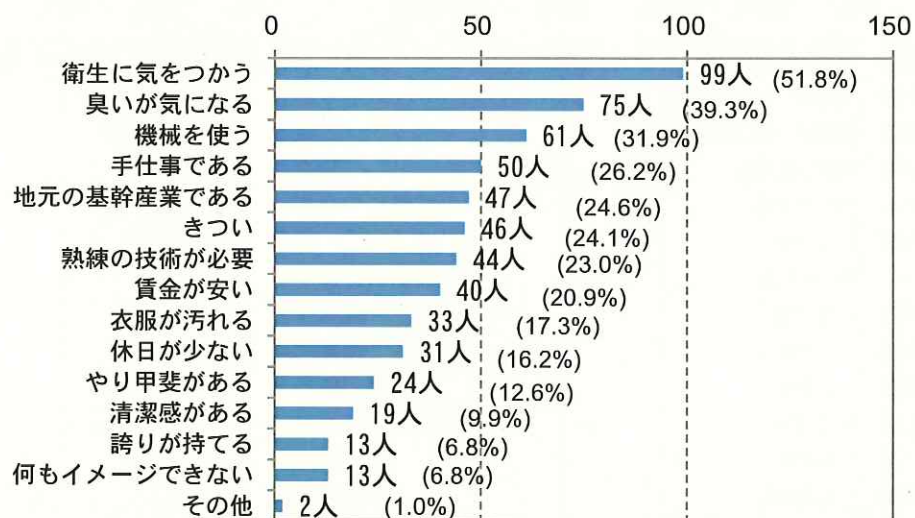
水産加工希望者が就職を決める際に重視する項目は、「業種・職種」が31.3%、「勤務地」が18.8%、「賃金」、「休日」、「自分の成長につながる」がそれぞれ12.5%となっている。



6 水産加工のイメージ

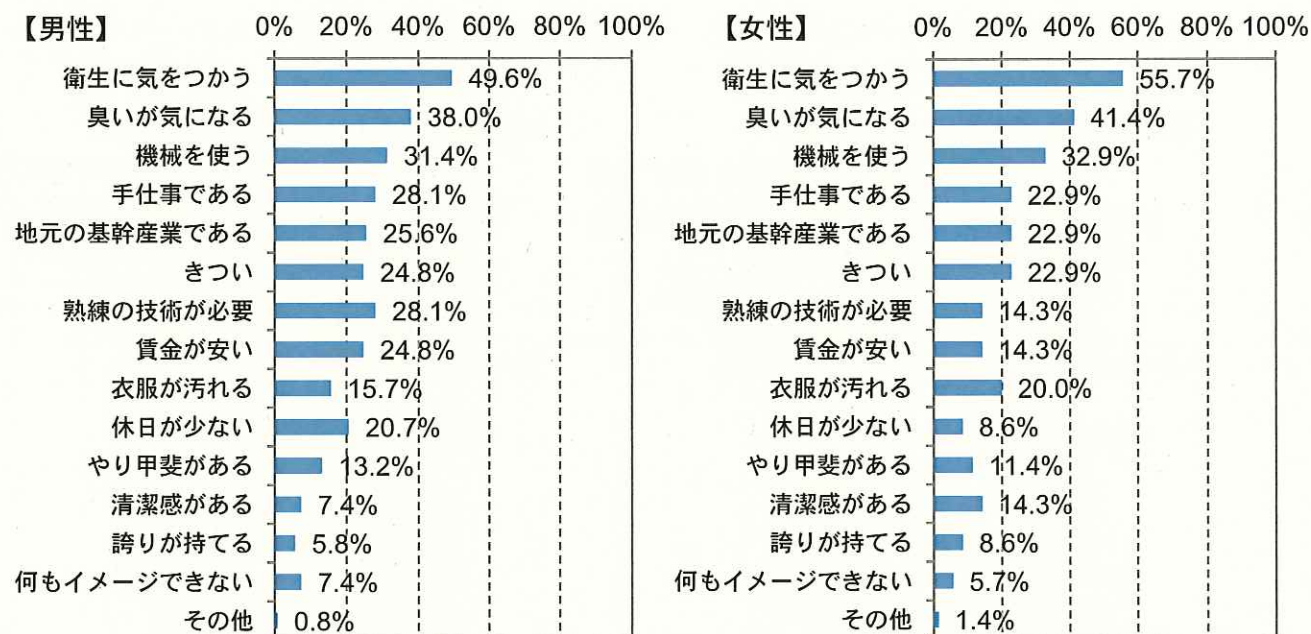
(1) 全体のイメージ (複数回答)

「衛生に気をつかう」が51.8%と最も多く、次いで「臭いが気になる」39.3%、「機械を使う」31.9%と続く。



(2) 男女別のイメージ (複数回答)

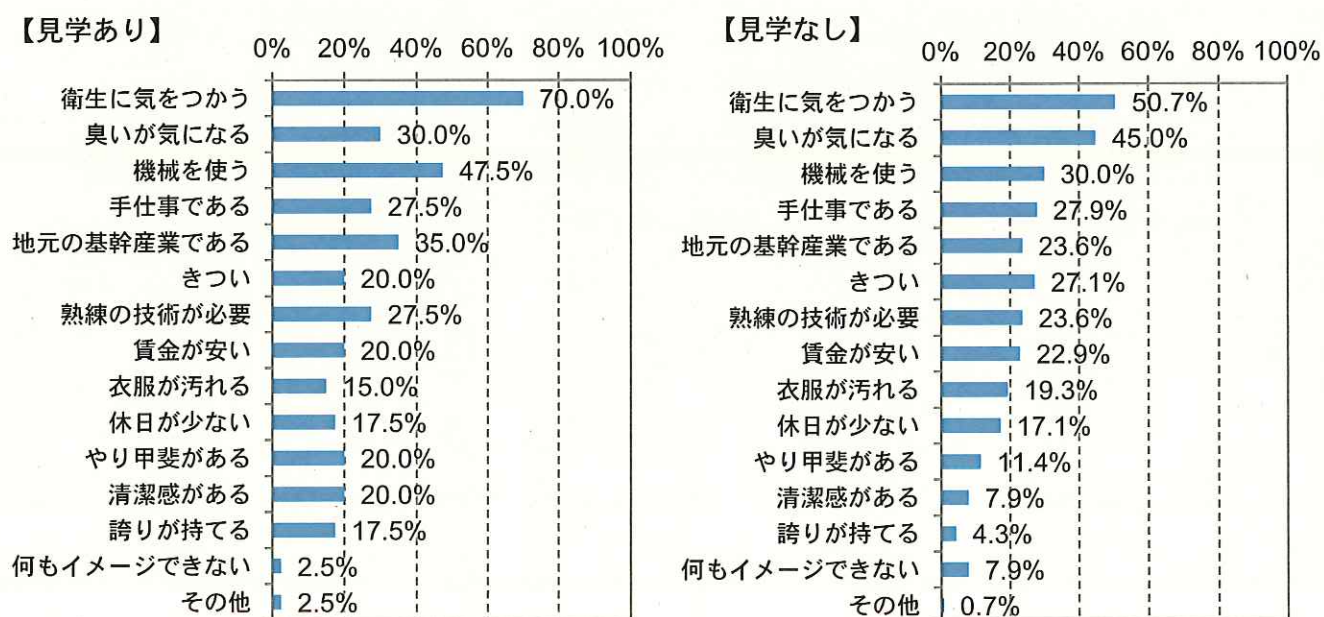
回答者全員の水産加工に対するイメージを「男女別」にみると、男女とも「衛生に気を使う」が最も多く、これに男女とも「臭いが気になる」、「機械を使う」が続いている。



(3) 見学有無別のイメージ (複数回答)

回答者全員の水産加工に対するイメージを「見学の有無別」にみると、「見学あり」、「見学なし」とともに多いのは「衛生に気をつかう」となっている。

「見学あり」の場合、「地元の基幹産業である」、「やり甲斐がある」、「誇りが持てる」、「清潔感がある」は、「見学なし」と比べ約10ポイント高かった。一方、「臭いが気になる」、「きつい」は約10ポイント低く、見学によりイメージが改善することが窺える。

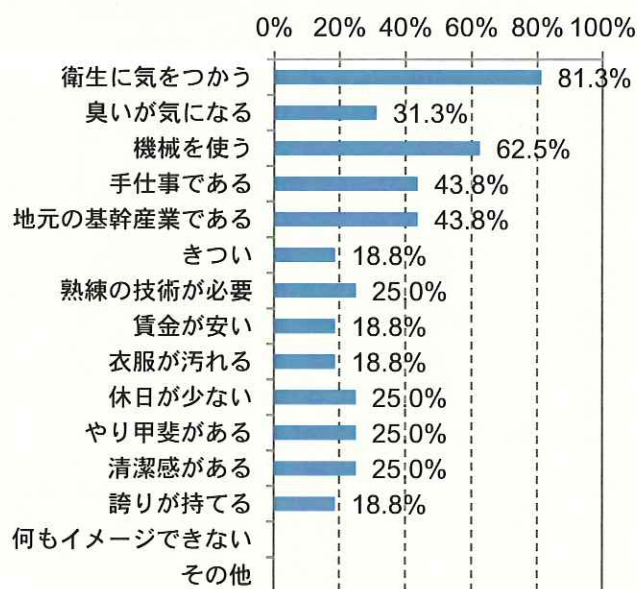


(4) 水産加工希望の有無別のイメージ（複数回答）

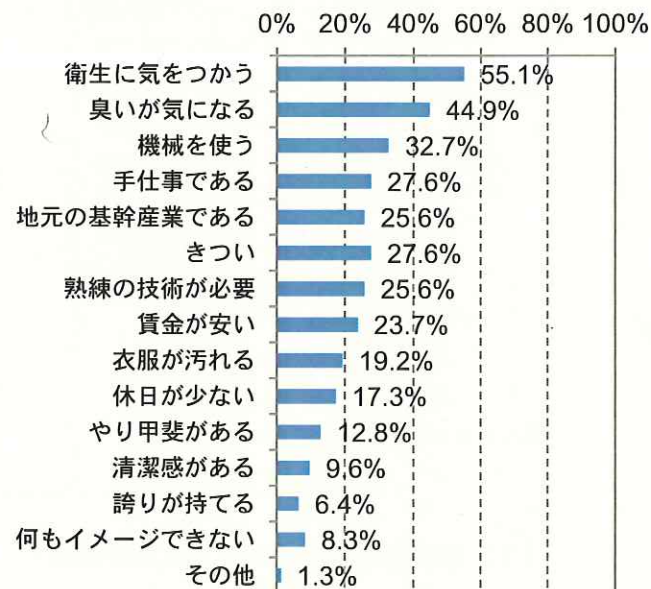
「水産加工の希望別」にみると、「水産加工希望者」、「他職種希望者」とともに多いのは「衛生に気をつかう」となっている。

「水産加工希望者」では、「機械を使う」、「地元の基幹産業である」などのイメージが上位にあり、「見学なし」のイメージに近い。一方、「他職種希望者」では、「見学なし」のイメージに近い。

【水産加工希望者】



【他職種希望者】



7 まとめ

水産加工業は地域の基幹産業であるものの、就職を希望する高校生の間では必ずしも人気は高くない。

水産加工業を希望（内定）職種に選んでいる生徒は、男女ほぼ同数であり、そのほとんどが地元の気仙沼・本吉地域での就職を希望している。

水産加工業へのイメージを「見学あり」と「見学なし」で比較すると、「見学あり」の場合、「地元の基幹産業である」、「やり甲斐がある」、「誇りが持てる」、「清潔感がある」が、「見学なし」と比べて約10ポイント高く、一方、「臭いが気になる」、「きつい」は約10ポイント低かった。

水産加工業における人手不足に係るアンケート調査 調査票

東日本大震災から4年半が経過しましたが、気仙沼管内の雇用環境は震災前と大きく様変わりしております。特に当地域の基幹産業である水産加工業においては、人手不足が深刻な問題となっております。このため、宮城県とハローワークでは、水産加工業における人手不足への対応の参考とするため、水産加工業者、求職者、高校生の皆さまに水産加工業に対するアンケート調査を実施しています。

ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年12月 宮城県気仙沼地方振興事務所
ハローワーク気仙沼

※回答項目が指定されている質問は、該当する項目を○で囲んでください。

事業所名 _____

回答者の役職・氏名 _____

問1 主な生産品目は次のうちどれですか。

- ①練り製品 ②冷凍食品 ③塩蔵品 ④その他の食用加工品（いか塩辛、水産物漬物）
⑤生鮮冷凍水産物（冷凍かつお等） ⑥その他（塩干、煮干、乾燥品他） ⑦生出荷（鮮さんま等）

上記生産品目を具体的に記入してください。

(例) さんまみりん干し、かつお生出荷

問2 資本金の額について。

- ①個人事業主 ②300万円未満 ③300万円以上500万円未満
④500万円以上1千万円未満 ⑤1千万円以上5千万円未満 ⑥5千万円以上

問3 震災前後の従業員数を記入してください。

- 問3-1 震災前の従業員数 社員_____人（うちパート_____人）、外国人技能実習生_____人
問3-2 現在の従業員数 社員_____人（うちパート_____人）、外国人技能実習生_____人

問4 現在の施設の生産能力は、震災前と比較して次のうちどれに該当しますか。

- ①同じ ②減っている（震災前の約____%の生産能力） ③増えている（震災前の約____%の生産能力）

問5 現在の生産能力における施設の稼働率は、次のうちどれに該当しますか。

- ①3割以下 ②3～4割 ③5割 ④6割～7割
⑤8～9割 ⑥10割

問6 震災前と比較した直近の売上げ（年商）は、次のうちどれに該当しますか。

- ①3割以下 ②3～4割 ③5割 ④6割～7割
⑤8～9割 ⑥10割（震災前と同じ） ⑦10割以上

※問6で①から⑤を選択した方が対象です。

問7 売上げが震災前以下となっている理由は次のうちどれによるものと思いますか（複数選択可）。

- ①生産施設等が十分復旧していないから ②従業員が足りないから
③「選択と集中」等により生産規模を縮小させたから ④販路が回復していないから
⑤その他（ _____ ）

裏面にお進みください

水産加工業における人手不足に係るアンケート調査 調査票

東日本大震災から4年半が経過しましたが、気仙沼管内の雇用環境は震災前と大きく様変わりしております。特に当地域の基幹産業である水産加工業においては、人手不足が深刻な問題となっております。このため、宮城県とハローワークでは、水産加工業における人手不足への対応の参考とするため、水産加工業者、求職者、高校生の皆さまに水産加工業に対するアンケート調査を実施しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年12月 宮城県気仙沼地方振興事務所
ハローワーク気仙沼

※回答項目が指定されている質問は、該当する項目を○で囲んでください。

- 年齢 ①10歳代 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳以上
性別 ①男性 ②女性
現在の就業状態 ①在職中 ②失業中 ③その他

問1 水産加工の会社で働いた経験はありますか。
①ある イ 1年未満 ロ 1年以上 ハ 5年以上 ニ 10年以上
②ない

問2 今後、水産加工の会社への就職を希望しますか。
①する ②しない

問3-1 どのような職種を希望していますか。
①水産加工員 (切身加工, 魚卵加工, むき身加工, その他)
②倉庫・冷凍庫作業員
③営業員
④事務員
⑤その他

問3-2 希望しない理由を教えてください(複数回答可)。
①他の業種・職種を希望
②経験がない
③賃金条件が希望より低い
④勤務時間, 休日等が希望と合わない
⑤作業環境
⑥通勤可能な地域に水産加工の会社がない
⑦沿岸部には不安がある
⑧その他

問4 希望の条件等を教えてください。
就業形態
①フルタイム (イ 正社員希望 ロ 正社員以外でも可)
②パートタイム (希望時間 ~ ; または 1日 時間程度)

労働条件等によっては応募を検討しますか。
①する ②しない
それは、どのような条件ですか(複数選択可)
①賃金が希望どおり(月給・時給 円)
②勤務時間, 休日が希望どおり ③職場(工場)見学
④加工体験(1日程度) ⑤インターン(1週間程度)
⑥新入社員へのフォローが十分
⑦その他

希望賃金額(控除前)
フルタイム希望の方は→ 月額 万円以上
パート希望の方は → 時給 円以上

通勤方法(複数回答可)
①マイカー ②バイク ③自転車 ④電車
⑤バス ⑥徒歩 ⑦送迎バス利用

裏面にお進みください。

裏面の問7(最後の設問)にお進みください。

問5 これまでハローワークで見た水産加工の会社の求人で応募した又は応募したい求人はありましたか。

- ①ある ②ない

問6 その他、現在就職活動する上で気になる点や課題と思われる点があれば記入してください。

例) 仮設暮らしで定住先が決まっていない

例) 家族の介護と仕事の両立が難しい …など

問7 最後に、水産加工の会社や県、ハローワークに対してご意見・ご要望等があれば記入してください。

ご協力ありがとうございました。

水産加工業における人手不足に係るアンケート調査 調査票

東日本大震災から4年半が経過しましたが、気仙沼管内の雇用環境は震災前と大きく様変わりしております。特に当地域の基幹産業である水産加工業においては、人手不足が深刻な問題となっております。このため、宮城県とハローワークでは、水産加工業における人手不足への対応の参考とするため、水産加工業者、求職者、高校生の皆さまに水産加工業に対するアンケート調査を実施しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年12月 宮城県気仙沼地方振興事務所
ハローワーク気仙沼

※回答項目が指定されている質問は、該当する項目を○で囲んでください。

問1 性別

- ①男 ②女

問2 就職希望地は次のうちどれに該当しますか。

- ①気仙沼・本吉地域 ②気仙沼・本吉地域以外の県内他地域 ③県外
④希望職種であれば勤務地は問わない

※問2で②又は③を選択した方のみお答えください

問3 気仙沼・本吉地域での就職を選ばない理由を記入して下さい。

[Empty box for answer to Question 3]

問4 すでに企業の内定はもらいましたか。

- ①はい ②いいえ

問5 内定を得た職種(仕事内容)は次のうちどれですか(1つに○)。

(これから採用面接を受ける方は、「希望する職種」としてお答えください)

- ①事務 ②営業 ③販売 ④製造(水産加工) ⑤製造(水産加工以外)
⑥その他()

※問3で⑤を選択した方のみお答えください

問6 業種を具体的に記入してください

例) 電子部品製造業, 造船業, 印刷業

[Empty box for answer to Question 6]

問7 就職先を決めた際に重視したものを次のうちから3つ選び順位付けしてください。

(これから採用面接を受ける方は「就職先を決める際に重視するもの」としてお答えください。)

第1位 _____ 第2位 _____ 第3位 _____

- ①業種・職種 ②賃金 ③勤務時間 ④休日 ⑤勤務地
⑥福利厚生 ⑦通勤距離 ⑧親や先生の助言 ⑨企業の知名度 ⑩やり甲斐
⑪技術が身につく ⑫自分の成長につながる ⑬地元の復興に役立つ ⑭イメージ
⑮その他()

問8 今までに水産加工会社を見学したことがありますか。

- ①ある（ _____社を見学） ②ない

問9 職種「製造（水産加工）」に抱くイメージは次のうちどれに該当しますか（複数選択可）。

- ①熟練の技術が必要 ②清潔感がある ③衛生に気をつかう
④衣服が汚れる ⑤臭いが気になる ⑥手仕事である
⑦機械を使う ⑧地元の基幹産業である ⑨誇りが持てる
⑩やり甲斐がある ⑪賃金が安い ⑫休日が少ない
⑬きつい ⑭何もイメージできない ⑮その他（ ）

問10 最後に、水産加工の会社や県、ハローワークに対してご意見・ご要望等があれば記入してください。

ご協力ありがとうございました。